

1. 件名：「日本原燃(株)の設工認申請に係るヒアリング(再処理施設(2-153)、
廃棄物管理施設(128)、MOX 燃料加工施設(2-105))」
2. 日時：令和6年2月20日(火) 13時30分～17時00分
3. 場所：原子力規制庁 10階会議室 (TV 会議により実施)
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部
核燃料施設審査部門
(原子力規制部新基準適合性審査チーム)
長谷川安全規制管理官、岸野主任安全審査官、羽場崎主任安全審査官、
小野安全審査官、上出安全審査官
日本原燃株式会社
決得 執行役員 再処理・MOX 設工認総括副責任者 他6名
東電設計株式会社 土木本部 耐震技術部 部長 他1名
三菱重工業株式会社
原子力セグメント 安全高度化対策推進部 主幹プロジェクト統括 他1名
富士電機株式会社
インダストリー事業本部 原子力・放射線事業部 MOX プロジェクト部 主査

5. 要旨

- (1) 日本原燃株式会社(以下「日本原燃」という。)からの令和6年2月19日及び当日提出資料に基づき、次回審査会合での説明事項のうち以下の事項について確認を行った。
 - ・グローブボックスの耐震設計及び耐震評価
 - ・地盤モデルに係る検討内容
- (2) 日本原燃から、主に、以下のとおり対応する旨回答があった。
 - ・グローブボックスの耐震設計及び耐震評価については、まずは、グローブボックスの持つ安全機能を踏まえてどういった設計であるべきか、設計概念から要点を絞って体系的に説明できるように整理する。
 - ・地盤モデルに係る検討内容については、敷地の地盤の特徴を捉えた地下構造モデルを設定するにあたり、各グループでの検討に共通する骨子を整理して、これに基づき体系的に設定の考え方や設定結果を説明できるように整理する。

6. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

7. その他

提出資料

「設工認申請の対応状況について」

参考

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000120.html
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000121.html
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000122.html
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000123.html
- ・ 日本原燃株式会社 高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センター 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から特定廃棄物管理施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000124.html
- ・ 日本原燃株式会社 MOX 燃料工場 規制法令及び通達に係る文書（令和5年2月28日）
「日本原燃（株）から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画

の認可申請を受理」

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000242.html

- ・ 日本原燃株式会社 MOX 燃料工場 規制法令及び通達に係る文書（令和5年2月28日）

「日本原燃(株)から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000243.html

- ・ 令和6年2月19日

「日本原燃(株)再処理施設、MOX 施設、廃棄物管理施設の設工認申請に関する資料提出」

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	規制庁ですそれでは、
0:00:03	お願いします。本日は、令和4年12月29日に申請のあった再処理施設及び管理施設の、
0:00:10	申請また
0:00:11	令和5年、
0:00:19	昨日、2月19日、
0:00:23	塩見
0:00:29	次長は出席者で、
0:00:31	これ会議する側から、
0:00:34	キシノハバサキaハセガワカミデ。
0:00:38	それでは、
0:00:40	から、
0:00:41	出席者の方の説明
0:00:45	はい、日本原燃事務局の中浜です。
0:00:49	日本原燃側の出席者紹介いたします。
0:00:52	Steeringチームより、
0:00:54	ケツクノモトイシハラ、サポートメンバーといたしまして、タニグチイトウヤマダ、三菱重工様よりサトウ様。
0:01:06	うち元気様よりイソヤマ様。
0:01:09	あと後半のパートになりますけれども、よりオガセ、
0:01:15	当然設計様より、宇野様、真下様。
0:01:19	参加予定となっております。
0:01:21	その他、事務局、木製微細処理の事務局、ウェブから参加させていただいてございます。
0:01:28	出席者以上となります。
0:01:32	はい、規制庁カミヤマモト資料としては、会合に向けた資料で、2本あってプルボックスの話と、地盤モデルの話がで最初にグループ、
0:01:44	です。
0:01:45	もう特に最初説明は要らないと思うんですけど、どうしても何かあればいいんですけど、
0:01:52	はい。
0:01:53	じゃ、
0:01:54	それでは昨日出てきた、設工認申請の対応状況についてというところなんですけど、先日の
0:02:05	スギオカなヒアリングをしてそれを反映したバージョンだということなんですけど、4ページ目の最後のところで、

0:02:15	キタニまた加速度との比較っていつてその機能が維持確認済み加速度でやるんだっていう話が、またまだ前面に出ているなっていう。
0:02:28	私事なんですけど、この後に、先週ヒアリングを踏まえて今、
0:02:33	認識なのとか、
0:02:35	説明いただきます。
0:02:37	はいすいません日本原燃谷口でございます。
0:02:40	藤そうですね冒頭の資料のところはですね、全体をバクッと、各、この中に書いてあることということなんですというのでちょっとまとめて書いてしまいましたのでその加速度と比較していると。
0:02:52	ということが全面に表現されてしまっているものだと思いますこれ本当に申し訳ないです。
0:02:58	中身としてご説明をしたかったのは、実際、9 ページ目以降のところでご説明している内容で、きちんとその地震の時に発生する変位が、異常な意味がなくて、
0:03:09	取り込む議論が確保できますよということを確認しますということをご説明したくて、ただその評価をするにあたっての指標としては、加速度を使って今回評価をしていますと。
0:03:20	というような説明をしたかったというそういったアノイトウでございました。
0:03:28	やっぱり説明したい。
0:03:29	説明したい。
0:03:32	そうですねはい、じゃあ、
0:03:35	この間とかはなCを前々期、
0:03:38	ここでやった話は全然踏まえられてない。
0:03:41	ね、俺、
0:03:44	いろいろ言ったと思うんだけど、
0:03:46	ね。
0:03:47	お約束がさ、全然守られてないね。
0:03:54	だからさ後にバックにしてもらおう。
0:03:56	毛利ツジちゃってください。
0:04:07	そもそもさ、この間何度話したんでしたっけ。
0:04:13	はい。日本原燃谷口です。前回お話をさせていただいたのは、
0:04:19	はい。
0:04:21	日本原燃谷口です。
0:04:22	前回お話をさせていただいたのは、今回、グローブボックスのその閉じ込め機能を確認をするために、
0:04:31	解析と試験の比較をしています。
0:04:34	実際やってる試験の中では、パネルを取り付けた状態での試験、はい。

0:04:43	もういい。はい。はい。で、原燃はさ。
0:04:49	これで説明したよね。これが説明資料なので、現在でこれでやって、
0:04:58	はい申し上げた。すいません。
0:05:01	多分、基本的にさ、こないだからさ、設計書を聞きたいんだよ。
0:05:07	具体的なグローブボックスの設計にあたって、どういう思想のもとでやってるんだっていうのが、すべてに共通してくるんだよ、設計書設計のコンセプトだよ。
0:05:19	そのコンセプトはどこに書いて、
0:05:24	コンセプトって最初に書くんだよ。
0:05:29	いやもうページめくった瞬間に終わってたんだよ。
0:05:36	コンセプトにこうしてちょっと一本で。
0:05:39	コンセプトってそういうもんだからさ。
0:05:43	はい。40年佐口でございます。すいませんね。はい。今村。はい。わかりました。はい。日本原燃谷口です。グローブボックスの設計コンセプトとしては一体の構造にして、
0:05:55	変位だ、地震時に発生する変位を弾性範囲内におさめるという設計をするということだと思っています。
0:06:02	で、その上で、実際に簡単に自衛発生する、その応力変位に対して物が耐えられること、あとはその貫通部に取りつけられる構造が、シール構造を維持して、漏えいを発生しないとか閉じ込め機能を維持すると。
0:06:15	というようなアノセキをするというのがコンセプトだというふうに思っています。
0:06:20	そのために、
0:06:24	日本原電タニグチですとそのために確認をするのは、当地震の時にまずはっきり言ってない。そのために、
0:06:32	どうするのか。
0:06:34	はい、どうも日本原燃、谷口です。そのためにやることは、歓待の変位を、地震が発生したときの艦隊の変位を弾性範囲内におさめる高
0:06:45	4Sの設計をするということと、実際に貫通部に取りついているものが、方々が増えたとしても、隙間ができることがなくて、動揺しないという、その確認ができた構造と、
0:06:58	同じ設計を、実際の簡単に対してすることで、漏えいがしないということが確認できたもので設計ができていると。
0:07:07	いう、その説明ができるようなコンセプトとして設計をするっていうそういうことが、確認できたものっていうのにして、
0:07:21	日本原燃谷口です。その説明ができるようになるのが、作っちゃったんだから見せてよ。

0:07:32	はい。日本原燃谷口です。実際の構造として、
0:07:38	どういことをしているかという、それは知ってる。はい。
0:07:44	はい。
0:07:47	だから見せて、先週もその話を、
0:07:53	どこですか。
0:07:54	設計のコンセプトってなっこうとかそういうふうになってないんだよ。
0:08:02	漏えいしないとかそんなのはさ、漏えいしないようにするわけでしょ。漏えいって言ったと思われんもんね。
0:08:09	まずね。
0:08:13	いえ。日本原燃谷口です。閉じ込め機能が確保できる特命機能って何。
0:08:21	簡単に隙間ができないことと、万が一隙間ができたとしても、首藤、通常じゃない方、9月20、していますし、あとその機能のなかなか換気設備等の
0:08:32	機能と相まってきちんとそこに核燃料物質を漏らさない。
0:08:37	いうセキをすることだと思っています。それだって証明する。
0:08:42	と、
0:08:43	ですんでそれを、まずは構造強度で変な変形をしません。変換器って何、祖先駅に入ってしまった、全断面報告するようなことで、原因が起こって元の位置に戻ってこないなんていうことは、
0:08:56	設計としてしないですということを確認することだと思っています。
0:09:01	弾性設計だなんて、
0:09:05	はい、日本原燃谷口です。実際そういう艦隊そのものの構造としては、元の位置に戻ってくることで、従来からそのシールされてた構造のところに戻ってくるんだと思っています。
0:09:16	パネルだとか貫通部だとかそういったところも、本パッキンですとか、ガスケットですとか、流体シールみたいなものを使っていてカトウ性があるんですけども、ちゃんとそれがノートの位置に戻ってくることで、
0:09:29	あの辺りの状態が、次、地震が入る前の状態と一緒にになるので、それでシール機能が確保されて、閉じ込め機能が確保できるというふうなことだと考えています。
0:09:40	それを
0:09:41	加速度関係に
0:09:44	機能限界加速度とかそんなもの、今ですね一つも出てくるのか。
0:09:52	はい。日本原燃谷口です。はい。
0:09:56	この説明にそんなものはいらんってことなんだよ。
0:09:59	そもそも。

0:10:02	だからそもそもね、設計のね、まずさね、あなたたちが説明しない設計のコンセプトは、すべての部材に対して、
0:10:12	Ssでも値 1.2Ssでも、すべて弾性設計します。
0:10:24	要するに閉じ込め機能の健全性確保を担保するために、すべての不在を弾性設計します。
0:10:33	00 の地震力に対して、
0:10:35	ということなんじゃないの。
0:10:39	はい。
0:10:42	それだけなんじゃない。
0:10:50	違う。
0:10:51	それ以外に何が。
0:11:02	それ以外ないそれいっぱい書いてある部分と、
0:11:05	それ以外、
0:11:06	当時シンボね。
0:11:08	はい。日本原燃です。江藤海田のこと。
0:11:12	構造物、構造部材のところは、弾性設計なんだと思っているんです。
0:11:20	ただしそれに附属してくっついてるそのバウンダリを貫通するものを、シールしているもの。
0:11:26	については、間が直接軸で貫かれていたり、間に、そのガスケットを挟んで、シール機能を確保してるというのがありますので、
0:11:36	実際にその地震が入っている間、ちゃんとそのシール機能が確保できますかと、いうことをミヤジマかった仕入機能が男性ではないってことね。
0:11:48	はい。日本原燃谷口です。男性ではないということではないと思っています。そのカトウセイノ範囲の中で、応答ができるっていう範囲の中に収まってるということが必要だと思っていますですね。
0:12:01	導入したんでちょっとごめんなさい僕固いもの、構造としての男性をちょっとイメージしてしまってますけど、そういうそのゴムとしても、きちんとアノイシラガタテという、
0:12:13	元の位置に戻るっていうことでしょう。
0:12:16	はい。はい。
0:12:18	ということなんでしょう。
0:12:21	そういう意味で男性って使って、僕だって男性っていう、
0:12:30	だからさ、ね、それはさ、ね、この資料の中のさ、どこに書いて、
0:12:36	構造、すいません日本の谷です構造部材のところなんですけど 9 ページで、それがなんで 1 ページ目の最初に書いてない。

0:12:46	そこはすみませんでした。これすいませんじゃなくて、謝るとかじゃないんだよ、根本的にわかってないってことなんで、
0:12:55	何を説明しようとしてるのかっていうことで、こんなねぐちゃぐちゃいらないから、この資料をまず基本的に、さっき来ご迷惑もってこいってことはそういうことで、まず一旦ごみ箱捨てた方がいいんだよこの資料。
0:13:12	これでやりたければやればいいんだけど、
0:13:15	あなたたちが説明してることはこういうことを説明してるわけじゃないんだよ。
0:13:21	それをこの間もそういう話をしたわけだよ。
0:13:25	だから、基本的なね設計だよ。まずさ許可でさ、グローボックスはさね。
0:13:32	ある一定の値リーク率を見込んだ中で、
0:13:38	取り込むね、機能を持たせるっていうことなんですね。それを達成するために、基本的に 1.2 井清すま。
0:13:46	要するに地震力ですね、設定した地震力に対してすべての部材が弾性。
0:13:55	設計をしますということによって、
0:14:01	許可の、
0:14:02	どっか事項が担保できるようにするんですっていうのが、これがさ、一番野瀬なんですね。
0:14:11	先頭にいるんじゃないの。
0:14:13	違います。
0:14:17	違うんですかいいんですかって聞いている。確認だからさ。
0:14:22	はい。人間のタニグチです。そういった説明をするのかな。いや説明じゃなくてそういうね、僕らが設計してないからさ、設計した人に聞いているわけですよ。
0:14:34	じゃ富士電機聞く。
0:14:38	設計した人は富士電機でゲンネンちゃ悪いところさ。
0:14:43	ね。
0:14:44	榎本さん。
0:14:46	確認です。
0:14:48	いや、これが違ったらあれだけど、なんかそういう話をしてるんじゃないかと思ってるんだけど。
0:14:54	誰も何。
0:14:56	何も言えない。
0:14:58	いやもう入った言っというて、

0:15:03	日本原燃タニグチ座って入ってすいません。割って入ってないものといえる。
0:15:10	実はこの9ページ目の一行目に書いてあって、資料としてすみませんけどこれ資料の話なんかしてないんであって、はい。
0:15:20	はいわかる資料捨てなさい。
0:15:22	はい。捨ててないんだったら五味マークでも言いました。
0:15:26	はい。日本原燃谷内ちょっと次、すいません。はい。わかりました。
0:15:31	そうするとしたんだからね。はいかいいでまず答えればいい。はい。
0:15:37	表現の谷すみません、BSSはいです。それを太細冗談で説明をするという文案を、実は磯山さんから送っていただいて、それを記載しました。
0:15:50	記載も何もない。すいません。だけど、基本的にまずさ、こういうの許可があるわけ。
0:15:59	ね。
0:16:00	許可を満足するために今回は、設定した地震力ですべて応答が弾性におさまるんですけどそれによって、基本的にはリーク率を見込んだ中で達成できるでしょう。
0:16:12	いうことでしかないんだよね。
0:16:17	でそこにおまけで言ったとしたらね、何もね、実機で、
0:16:26	に近いもので、いろいろね加振試験をした結果もそういうことを、
0:16:34	Dがちゃんと満足できてることも確認してしてますと、そ令和ねその地震力っていうのは今回のSsのね、やはり1.2Ssの床応答よりも、
0:16:47	技能入れた時でも、そういう結果もありますよっていう、そういうことだよね。
0:16:54	じゃない。
0:16:56	ただそれだけなんだよね。そのぐらいの話なんで、
0:17:04	なんじゃないの。
0:17:07	のですね、それはわざわざね、9月も引いてそういうのまで確認した結果びくともしませんでしたっていうのと、あともう1個ねさらに設計のコンセプトで言うならば、
0:17:20	男性は男性なんだけど、さらに可能な限り、全体の変形を抑えるようにしますと。
0:17:31	男性の中でも、多分、グローブボックス間の相関変位って言った方が多分いいんだろうね。ちょっと、
0:17:40	コンセプト的にはね。

0:17:42	変形が出ないように、要するにグローブボックスのところに、のパネルに 相関品が大きく与えられるとしようがないかが、できるだけ変形をされる ように、
0:17:54	全体の
0:17:56	組み付けをしますっていうことで、天井からつってみたり横からサポート をとってみたりっていうのが、各々その現場に応じてやってるわけじゃな い。でもこれは多分共通していえることはそういうことなんでしょ。
0:18:08	そうですね。フジキ 2008、
0:18:11	去年のコンセプトの中ではね、だから本当は上も横も全部無理でもいい んだけどもそれでも男性なんだけれども、できるだけそのやっぱり変 形。
0:18:23	両相関変位ねきつとねグローボックス閉じ込めだけに関してはね。
0:18:29	実際はナカのものがあんまりね、動いたりするのも嫌だからっていうの はあるけど、
0:18:34	閉じ込めに関しては、
0:18:36	多分相関Henryなりでパネルの隙間ができるだけ、
0:18:41	行かないようにっていうことでね、さらに、パネルの部分っていうのも、ガ スケットを 1.5mmの弾性体で押し込んでね。
0:18:54	プレストレスをかけて、それ以上戻らないようにしていますと。
0:18:59	ということなんだよね。
0:19:03	ていうのはただ、それはね、具体的なんですね、もう。だから、パネルの 部分っていうのはそういうふうに、黒須てる。
0:19:11	根井ゴムのね、昆慶野の方で 1.5mmぐらい押し込んでるんでその間 にそれ以上の変形が生じないようにすることをしてます。
0:19:21	それから、配管とか配線とかの貫通部は、これこれこういうような構造を とって、ちゃんとシール部をしますと。
0:19:32	ていうのが幾つかあるでしょ。フランジ部分は、
0:19:37	とか、隣のグローブボックスの間の相対変形のために、フランジでこん なふうに接続するとかっていうのがね。
0:19:47	それが多分共通していえることなんじゃないこのグローブボックスの設 計の中で、
0:19:53	違います。
0:19:55	はい。イケダ。おっしゃる通りですね。はい。だからさあね。
0:19:59	パーツ 1 個 1 個じゃなくて、総合してすべてのグローブボックスに対し て、そういうさ基本的なさね、設計の考え方っていうのが、
0:20:09	富士電機なり、考えて、そういうのがあるわけでしょ。
0:20:13	そこを整理すれば済んじゃうんだよね、全体像がね。

0:20:20	なんじゃないの。
0:20:23	違う。
0:20:26	多分そういう説明をね、しないといけないものだから説明的にはそれだけでいい。
0:20:33	委員長で終わりだよな。
0:20:37	なんじゃない。
0:20:39	基本的な世界ではそれでいいよ。
0:20:44	4日目に3枚もいらんんじゃないか。
0:20:49	この説明はまずそのぐらいなんだよね。
0:20:53	長井。
0:20:57	それがすべてのグローブボックスに共通して、あと他に何、言い残したことある、これを代わりに説明してるようなものだけ。
0:21:04	はい。
0:21:05	いや、これまでの説明確認だからさ。
0:21:13	他にあるの。
0:21:16	あれもないの。
0:21:20	そんなとこなんだろうね。はい、秋野です。はい。
0:21:24	そうですね。
0:21:26	基本的にはもうある意味、
0:21:28	イマセアノ間からお開きいただいたものがすべきだと思います。今設工認のご説明をしているためにもありますので、そのコンセプトを実現するための構造としてこうなってますというのを、あと見つければ、おそらくそれで、
0:21:43	御説明はすつきりするのかなと。
0:21:46	ナカザキちょっとアノを持ってきていないというのは、あそこアビルでもそれもね、電気メーカーで説明すればいいから、パネル部分は共通して、こういう構図をとってますとか、
0:21:58	いうことになるでしょう。それからシール部分っていうかね、貫通部はこういうね、いくつかのパターンがあるだけでしょ。はい。
0:22:06	だけなんでしょうね。だから、そういうのが累計立ってるんだよ。
0:22:13	Dだからそういうふうだね、パーツパーツをしてるんで、最終的にはね主要なところの、まず、本当は全部なんだけど、全部の応力、
0:22:23	ちゃんと確認するだからその能力がちゃんと確認できるような、
0:22:28	モデルを組んでればいだけだよな。
0:22:33	いうことなんですよ。
0:22:36	そうするとね、解析モデル的にはそういうところがちゃんと見えるように、全体をやります。

0:22:43	さらに変形とかそういうののためにして、だから内装機器っていうのの質量は、見るし、変形が大きく出るようなところに、
0:22:53	やはり加速度が大きく出るようなところにして、
0:22:58	セットしますとね、動かない出展はそうセットしますとか、
0:23:02	稼働するような視点については、
0:23:06	不利だとか、
0:23:08	何だとか、加速度とか変位が大きくなるような位置に、
0:23:12	とかさ、その他、あと時間とか、
0:23:17	さっき言ったフォームとかっていう、要するに、
0:23:21	あある滞在時間がない場所とか、そういうのだって基本原則あるんですね。
0:23:27	解析上のね。
0:23:30	そういうのを考慮して、内装機器をセット値がセットしますとか、なんかそういうのもあるだけでしょ。
0:23:40	こういう形かかっていうわけですよ。
0:23:47	結果こうです以上が終わりだよ。
0:23:52	基本はねまずさそういう基本、基本ベースね、ベースラインっていうのがさ、そういうところにあるんじゃないんですか。
0:24:01	違う。
0:24:11	違うんだって、どっちに説明したことが間違ってる。
0:24:17	すいません。
0:24:18	いえ。なんで、それをちゃんと表現できてなかったら申し訳ないなと思います。兵庫県来てなかったのは知らなかった。
0:24:28	はい。日本原燃谷口です。一応前回のヒアリング以前のところから井坂さんにもいろいろ教えてもらって勉強して、
0:24:36	一応コンセプトとしては、理解してるつもりではあったんですけども。はい。すいませんでした。理解してないんだよ。はい。自分で設計してないしね。
0:24:44	自分で堤防化してないよね。自分でやろうとしないよね。
0:24:48	だから何が共通してる。
0:24:51	ノダとか、そういう許可とですね、いわゆる設計の基本的な考えとか、
0:24:57	その基本的な考えかを問う評価っていうのが、基本的に繋がってるわけだよ。
0:25:04	だからすごいシンプルになってね。
0:25:08	それがね、会計的評価のときに、どういうふうにそれを組み込んでいってかかっていうだけなんだよね。
0:25:17	全体が一貫した流れになって、

0:25:20	何かならないとおかしいわけですよ。
0:25:24	だからむやみやたらにね詳細なね、モデルの必要もないっていう、
0:25:31	でもそれはちゃんと見たいところを表現なり、ではそれはぜひ、設計のコンセプトを、がしっかりできているか。
0:25:40	その確認でしかない。
0:25:42	その確認がちゃんとできるっていうことで、
0:25:46	でもそういうふうな、何て言うのかな。
0:25:51	執行なんてないでしょ。
0:25:54	資料を作るとかっていう志向になってないですか。
0:25:59	だから資料オセロって言ってるんで、
0:26:02	多分資料がつくれないんだよ。
0:26:08	すみません、6ヶ所側からなんですけれども、三菱重工の長田と申します。谷内さん少し発言というか、よろしいでしょうか。
0:26:19	ごめんなさい。私では、
0:26:22	あ、ごめんなさい、ちょっと
0:26:25	今の長谷川さんのお話すいません初めまして三菱重工の長田と申します。
0:26:31	この件で、少し一緒にお話をちょっと皆さんから、
0:26:36	当間。
0:26:38	手話伝わっていけて、うん。
0:26:41	ちょっとだけ逆に補足させていただくと、この資料って何をしてるかっていうと、基本的な設計コンセプトはもうわかったつもり。つまり、巢守っていうのはちょっと言葉がまずいかもしれないですけど、
0:26:53	わかったつもり。ただ、そのあとのコンセプトから実際の設計、それから、それから確認してる試験との関連、それから、解析に至るところまでを、
0:27:05	全部同じところにまぜこぜに変えて、
0:27:08	実はパーツパーツにはそのエッセンスが書いてあるんだけどそれが設計コンセプトの他、実際の設計なのか、加来衛藤、加来清衛藤。
0:27:19	榎尾事件で確認した内容なのか、っていうのが、順番このちょっとぐちゃぐちゃになって、Ssが全部資料の中に入り込んでしまったんでボリュームでかつ、
0:27:30	ごちゃごちゃしてる資料になってるだけであって、内容的にはもう全部
0:27:36	磯山さん。
0:27:38	からの説明を受けて、設計コンセプトを理解した上で、前回の打ち合わせを踏まえてやったもののちょっと交通整理というかですね、

0:27:48	順番に上からナカセで発想がないままに、全部まぜちゃったからこういう形。
0:27:52	なってると思っていて、
0:27:55	なんで中さんそこで、なんていうか、言い訳っていうか技術的な言い訳をする必要はなくて、今は
0:28:03	考え方の交通整理ができてないままにちゃんと書きちゃったことに対して、
0:28:09	これじゃないっていう、説明を受けてるところなんで、YES的な何か横やりを入れる場面ではないよっていうのはなかったわけです。以上ですいません。
0:28:20	はい、わかりました。それでしたら、ご発言あるようにいたします発言して、
0:28:25	機会が与えられたんだから発言、どうぞ。
0:28:29	てください。
0:28:32	言いたいことがあればどんどんやった方がいいです。
0:28:35	すいません三菱重工永田です。今佐藤からいただいたように、
0:28:41	ご理解いただいているという、というか、私が外から聞いていて、現場のことを理解できていないだけだということかなと思ったんで、しれないですよ。
0:28:55	いやすみませんあれで理解はしてない。確認してるだけだけど。
0:28:59	すいません。
0:29:03	少し皆さんがご存知のことをちょっと私の言葉でなぞさせていただくと。
0:29:08	確かにこのグローブボックスっていうのはその閉じ込めというのが大事なので、変形まず変形が塑性域に、艦隊も含めてなってしまったら、地震が終わった後に元が元に戻らないので当然隙間ができるんでモリちゃいます。
0:29:22	当然そういうので弾性設計なんですけど、そこで一番少し難しくなってくるのは、パネル部分とか何かのバスケットとか言ってる部分で、弾性体で挟んで、
0:29:36	シールを確保してる場所なのかなと思ってます。当然ここも、元に戻らないな、戻らないような変形が起きないように、ちゃんと変形を抑えて設計するっていうのが、
0:29:47	大事なことということになるんですが、一方で今考えてるのがその一方、ずっとこの加地を加えているような加力状態ではなくって、地震という形になってしまうので、
0:29:59	震度を通してコウアノ変形が起きたり戻ったりするっていう事象であって、こういった事象を、シール性っていう非常に細かい変位を、

0:30:09	議論していく中で、設計的にこう抑えるっていうのは、それなりに複雑な というなかなか現実的に、結構難しい問題もはらんでるかなという認 識です。
0:30:23	なので、最終的にその閉じ込め機能を確認するときに、単体の変 形を、この鋼材の変形を抑えるだけであれば、最大の応答変位みたい なところをきちんと設計で再現してチェックっていうことはできるん ですが、
0:30:38	こういったガスケットみたいなもののシール性っていう現象においては、 地震を数字で、変形がちゃんと許容範囲におさまっていたかというこ とをきちんと押さえるというやり方。
0:30:50	よりは、先ほど長谷川さんにもご指摘いただきましたように加振試験 で、設計を上回る振動を与えて、結果として漏れていないっていうこ とを確認したということ、一つの指標にさせていただいて、
0:31:05	それで閉じ込め機能を確認するっていうことを、説明するっていうやり方 なのかなと思っております。
0:31:12	私の言葉で表現するとちょっとこんなような形になるんですけど、主査そ うです。江藤。ちょっと訂正させていただくと。
0:31:20	シール設計そのものは、地震時、
0:31:24	感染力が働いてもそんな大きな変形はしませんというのは確認してい って、先ほど 1.5 日っていう話もいただきましたけど、
0:31:33	実際、
0:31:35	概略当たってもらったら、大きなガウス発生したとしても、ほんま何便 みみたいな、円しか出ないっていうふうな形で、基本は設計の中で、十分 なシール性がえられると。
0:31:47	いうことを確認して、
0:31:49	加振試験の中ではまたそれ、大きい方や、
0:31:54	使い与えて、漏れないことはもちろん確認はするんですけども、
0:31:58	それは、確認行為であって本来は設計の中で、オンダ以外に設計する のは当たり前の、
0:32:05	ちょっと今井口が違う話をしたように感じたんで、
0:32:09	訂正さ
0:32:19	だから今のは、設計上は使う、使わない会話。
0:32:23	だと僕は思ってます。すいません。以上です。
0:32:29	規制庁の長谷川ですけど、長田さんはそれでご納得ですか。
0:32:35	はいはい。はい。すいません、アノサトウ私もなるべく同じことを言 ってるつもりなんですけれども、ちょっとハセガワですけど多分私が確認 した内容とナガタさんがお話しした内容は、

0:32:50	相当違っていたというのが僕の今聞いていた言葉だけの、
0:33:00	から説明のロジック。
0:33:02	としては相当違っていたと思うんだけど、
0:33:09	違うんですかね。一緒なんです。
0:33:12	三菱重工永田です。違っているというのは、すいません。少し確認させて いただいでよろしいでしょうかどこに一番
0:33:23	変形が大事だっていうところは、
0:33:28	ずれてないつもりでございまして、返金は大事だけれども、
0:33:32	とは、
0:33:33	要は設計的に変形をしているとかしてないとかの確認は、もはや不可 能。
0:33:41	ていうところは、
0:33:44	いいんです。だからナガタさんが言って一部はいい。
0:33:48	要は地震動みたいだから、どれだけね、時々刻々、AとCの部分が変形 しているかっていうのを追っていくのはなかなか難しいと。
0:33:59	いうことはわかる。
0:34:01	わかる。
0:34:02	だから、何かそれ以上にハッタ加速度で評価をしたいみたいなのが が、間違っていて、そもそもだから最初に奥が言ったのは、許可の時点 で、
0:34:15	行ってきたりとも漏らしてはいけない何か誰も言ってなくて、
0:34:19	基本的な思想としてはあるリーク率、
0:34:24	コウがあっても多少許容してる。それが、自身が高高へ長くた年1分2 分で使用度になってるのは、ものの10秒20秒。
0:34:36	ていう世界の中で、そこまでね、細かく見るんですかっていうのがもとも とあるんですね。
0:34:46	だから、
0:34:48	その実験結果っていうのは単なる、基本的にはおまけみたいで、全体を 弾性設計をしておいて、さらにそういうシール部分も、
0:35:00	ね、最初から1.5mmぐらいつぶしてあって、
0:35:04	そのぐらいの、
0:35:06	変形まではですね、許容できるんですよという中で、すべてが実はもう 満足できているんじゃないんですか。
0:35:15	だから実験なんてね、小牧にすぎないんですよっていうのがオクノしそ う。
0:35:21	三菱重工さん、

0:35:24	田山さんが言われたことわかる。結論は、細かいところが難しいのはわかかってるけど細かいところの話なんかいらねえだろうっていう、そういうことなんだけど、
0:35:34	三菱重工長田です。今のまとめ方かなと。佐藤からも申し上げたように地震時の変形を包絡するような変形を与えてシール性が確保されてるっていう確認してる。
0:35:48	試験でも確認しておりますので、地震を想定した範囲で違う違う違う違う試験で確認してるから大丈夫じゃなくてそれは設計じゃないのよ。
0:36:01	確認、おまけって言われたんでちょっと話し掛け聞いてね。だから、基本コンセプトとしてまず設計段階で、こういうふうには圧縮して潰し込んで狭い空間の中で閉じ込めて、
0:36:12	原因あるスズキないように、コウソク設計してそれで頭んある、想定する感染力みたいな起きて、
0:36:22	その変形が圧縮、
0:36:25	変位を上回らない。
0:36:28	ていうことが設計なんで、それはでも細かい設計でコンセプトはいいんだけどそれを確認するのがいきなり何か設計ちゃんとしてるように実験で確認しましたなんていうのはありえないので、設計の思想としては、
0:36:40	はいそういうミツイツジコウナガタです。ごめんなさい。そういうつもりでの発言です。設計されてちゃんと許容できる変位を押さえた上で、はい。
0:36:50	加振試験を、傍証として加振試験もしてますし。はい。静的加力試験もしてるっていう、そういう順序で良いと思います。はい。すいません。
0:37:01	三菱さんとして何やったらだから説明の中に加振試験、
0:37:04	入れてこなくてもいいんだよね。
0:37:06	設計の思想の中には、
0:37:08	ボウショウじゃなくて、私から言わせるとおまけだから、
0:37:13	せっかくやっぱし、
0:37:19	SACOコウナガタです。はい。私がお話したいってことは一応お話できてはい。はい、土肥でございます。ありがとうございます。
0:37:31	規制庁の瀬川ですけど、まあ、いいですよ。結局、
0:37:36	全体がそうなんだけど、全員が同じ感覚を持っていないっていうことなんだよね。
0:37:48	そういうことなんです。だから一人一人ね、自分の言葉でしゃべらしたら、多分、全員が違うこと言うんだよ。
0:37:55	だからね、誤りとかじゃなくて、ちゃんと自分のものに説明がなってないんだ。

0:38:04	だからそもそもね、設計の思想なり設計というところの、原点に立ち返らない。
0:38:15	だからそういうふうにはちゃんとやってこなかった。だからそこに原燃として問題があるっていうのは、これはグローブボックスだけじゃなくて、すべてのものに対して、月にどう関与してきたっていうところの、
0:38:27	その本当にすごい問題があるって言うてるんで、
0:38:31	だからね、自分たちでね、基本的なね、最も大事なすごい簡単な世界を説明できない。
0:38:40	でもメーカーはそういうところを含めて、全体として考えてるわけよ。だから説明を求めればできるって、
0:38:49	でも元ができない。
0:38:51	それができないんだから資料になんかね、ならないんだよ。
0:38:56	だからそういうことよ。だからそういうのがわからないうちにね、幾らね、立派な書いてあって、使い物にならないですよとってるんだよ。
0:39:06	だからしてなさいと。
0:39:12	我々は、
0:39:14	対する説明っていうのは、そういうところをきちっと説明することによって、後がものすごく簡単になると我々いつもそういう説明を求めている。
0:39:25	基本的なね、部分を求めて、
0:39:28	詳細を分別に求めてない。
0:39:35	そういうところがしっかりできれば、もうほとんどそれで、もう8割方終わりなんだよ。
0:39:42	5枚で8割方終わるわけですよ。
0:39:48	で、あとはそれがねその通りに、実際の
0:39:53	解析なり設計のディテールがそういうふうになってるんですかっていうだけだよ。
0:40:01	あなたたちは結果を示してんだよ。
0:40:04	こんな43ページ作ったって結果のね、どうでもいいようなところばかりだよ。
0:40:10	いい形で示したしょうがないな。
0:40:18	全体像、それが説明シナリオなんだよね。
0:40:24	まあだから出直して、
0:40:28	やってるのはだからさ、ね、これまで前回もいろんな話をね、確認できたし、
0:40:34	いうところだよ。だからそこから総合的に考えると、さっき確認してみたいような古藤なんでしょうと。
0:40:41	結局はね。

0:40:42	つまりそんなにそのぐらいシンプルな考えでしかない。
0:40:53	そしたらしぼんだよね。
0:40:55	小一時間できちゃうよね。
0:40:59	5分しゃべった分ぐらいだね。
0:41:09	違う。
0:41:11	わかった。はい。違う。自分の説明できる。
0:41:16	やってみると。はい。
0:41:18	何分、もし、
0:41:26	そこで考えた。
0:41:27	この人って、自分のものに、
0:41:32	はい、全部和気さん。はい。
0:41:34	2分間あれば終わるだろう。
0:41:42	自分のこと。
0:41:44	資料作る作り直すんだ。
0:41:49	作り直す時に、どんな感じ、雰囲気雰囲気で、
0:41:55	はい。
0:41:56	うん。
0:41:56	磯。はい。刀禰タケウチです。
0:41:58	と、
0:42:00	まずは最初に、
0:42:01	おっしゃっていただいたグローボックスヨシムラでおっしゃった通りでおっしゃってることじゃないですが、言葉でしゃべって欲しい。わかりました。
0:42:12	日本原燃谷口です。
0:42:17	まずのご説明するべきは、ボックスの設計プロセス。
0:42:21	であって、
0:42:22	弾性設計をして、
0:42:24	もとの位置に戻ってくることで、漏えいを生じた閉じ込め機能を確保すると。
0:42:29	いう設定をするのが、この最上段の考え方です。
0:42:34	で、その考え方に従って、
0:42:37	構造体を十分な強度を有して、
0:42:40	シンボの後にちゃんと、
0:42:42	窓口に戻ってくると。
0:42:44	いうことを、実際の物の設計に対して、例えばその必要な材料とか、強度を持った材料とか、貴重な厚さとか、そういったものを確保させて、設計をします。
0:42:55	もう一つのその設計コンセプトを達成するために必要なものが、

0:43:01	グローブボックスに取り付けられている貫通部に対する構造で、
0:43:05	それらに対してもきちんと、
0:43:08	地震が終わった後、
0:43:10	ニワ壊れてなくて、ちゃんともとの位置にそのまま存在してますよ。
0:43:14	いう状態になっていれば、
0:43:16	閉じ込め機能を確保することができるので、
0:43:18	そういった設計を、
0:43:20	実際にそういった構造になると。
0:43:22	いうことを設計していただいと。
0:43:24	いうことだと思っています。
0:43:26	で、それを確認する手段として、
0:43:29	と。
0:43:30	実際のその強度がちゃんと確認確保できてますかというようなことを企画で評価したり、
0:43:36	することで、
0:43:38	実際の
0:43:38	が必要な性能を持っていて、
0:43:43	ことがこそ
0:43:46	いう。もうその内容があった上で、
0:43:49	実際の設工認としては、
0:43:51	こういうことをやってますと評価してます。しかし、これ確認をします。
0:43:55	みたいなことを、
0:43:56	10分かなと。
0:44:01	随分と違うね。
0:44:04	さっき確認したことと随分違っちゃったね。
0:44:08	だから資料にはできない。
0:44:10	今の資料にしたとしても、
0:44:15	だから、
0:44:16	結局頭に残ったのがさ、何だったかよくわからない。だから、弾性設計するっていうことはすべて共通してるんだけど、そもそも許可から始めない説明は許可からするんで、設工認の説明っていうのはね。
0:44:30	でも許可から説明してないから、何で出せとかってなっちゃうさ。
0:44:43	ADの今、今まで作っちゃう。うん。
0:44:47	今まで自分達のスタートがあったら、一定のリーク率を有するっていうのが、閉じ込め機能の達成目標だと。その一定のリクルートニイズっていうのがどういうことかっていうのは、

0:44:57	地震が起こった時にそのすべての部材が必ず元の状態に戻ってくる、例えば弾性設計ってことで達成しますよってことなんですけど、
0:45:05	その弾性設計をする、達成するためにじゃあ具体的にこういうパートに対する設計しますかっていうのを説明してくれという立場でデータ設計をするっていうのは結果なんだよ。
0:45:15	一貫性だったらいい、いいだけで。はい。どんな設計でも、それ評価だからさ。はい。
0:45:23	でもね、サービスでもう1回だけ確認してあげるけど。はい。
0:45:27	ね。
0:45:35	まず許可で、グローブボックスの閉じ込め機能をちゃんと設置許可に書いてあるので、ある一定のリンク率の中で、そういう設計をする必要がありますと。
0:45:46	よって、基本的には、
0:45:50	設定された地震力に対してすべてのパーツを、弾性設計をしますということ、特にね、リンクがしやすいパネル部分。
0:46:02	とか、
0:46:04	については、そもそもね、
0:46:08	ガスケットを入れて、
0:46:11	プレ圧縮をかけて、1.5ミリぐらいのかなりの
0:46:16	かけて、この変形に耐えられるようにいたしますと。
0:46:21	それから、貫通部とかそういう部分はこういう構造でね、リークが発生しない構造に方法をとると、というのが全体の中でさらには、
0:46:32	文教会議で変形を抑えるために、グローボックス全体をつったりなんかして、ブロック全体というより、多分そうかなんだけどそこはちょっとわかんないけど、
0:46:44	そういう変形を抑えるように、いろんな工夫をしていきますと、
0:46:50	というのが基本的な設計の思想でございますと、いうことだよな。
0:46:57	よって、
0:47:00	これを評価するにあたって、解析的にやるんだけどそういうところがしっかりちゃんと考慮できるようにすればするということ男性であれば、各パーツが男性であれば、
0:47:13	それはそれでよしとするしますっていうことだよな。
0:47:16	ですね、解析にあたってはさっき言ったけど部材は当然評価するし、内装部材についてはね。
0:47:25	あんまり動かないものは僕も出し、だしていうね、ご自由に。まあね、変形が出やすい家族とか減らすような、フリーな条件でやっていきますっていうのは誠実ではないっていうだけじゃないと。

0:47:40	なおだよね。
0:47:42	ということだよねそのリークの話については、実機に近いようなものでね、試験を、それもかなり大きな
0:47:54	昔をして入力した結果っていうのも、でも健全なことも確認できています。以上ぐらいだろ。はい。
0:48:11	そしてね、各々のさっきの部分のディテールがちょっとずつね、基本的なパターンだけあればいいんじゃないの。
0:48:22	パネルの部分のディテールはこういう構造でなってますとか、
0:48:29	貫通部の体制はこんなね、
0:48:32	大体共通してるんでしょね、共通化が図られてるんじゃないのそういうところって、大きさは違うにしろ、
0:48:41	はい。はい。はい。
0:48:43	皆さん共通してる。
0:48:48	なんか随分違ったでしょ。
0:48:54	多分ね、あとはそういう結果で作りゃいいんだけど、
0:48:58	でも結果はの話はまだ別にしなくてもいいけどさ。はい。
0:49:03	そういうところが多かったら、そこは多分ポイントなんだよ、もう。
0:49:09	ざっくりそのぐらいなんじゃないのかなと思うけどね。
0:49:13	あと、他の
0:49:15	うん。イセちゃうわけですけども、現在のパターンごとわけじゃないんですけども、もともととじ込み機能、
0:49:25	に対しての評価ということは、現在基本設計方針の中で、
0:49:29	加振試験を踏まえて、機器ごとに設定した値を用いて書いてあんですね、この、これはスタートだったんですけど、で、
0:49:37	でも実際だから動的機能だとかそういった話で機能はそれでいいかもしれないけども、閉じ込め機能っていうのユニークに関して本当にどうすべきだっていうところがまずなかったんだわけじゃないか。
0:49:48	そうすると、今、すでに申請されている結果も、これにのっとってやるんで、動的機能の確認、取り組みの確認、加速の
0:49:58	に対しての評価は、結果として出てくるんですけども、
0:50:02	実際は弾性設計、
0:50:05	弾性範囲内におさまってることを確認するっていう設計だと思います。土佐サトウさんの言われたような結果っていうのは、
0:50:12	我々まだ出されて、そういう検討でやられてるっていう理解ですよ。三菱重工佐藤です。そうですね、提示はしてないんですけども、設計交渉としてなり、設計計画の中では計算しているのがあって、ただ、計画そのものが、

0:50:28	それが最終的な結果かどうかってのさっきの男性の話と一緒にですね、計算した結果が元に出すと同じ。
0:50:35	何をもって、それを確認計画するかっていうのはまた別の話だと思いますので、その見せ方とか整理の仕方では、それぞれ設計の最初の、
0:50:46	設計段階と、結果の確認方法はちょっと切り分けて、
0:50:52	提示するものとしなくていいもの、要は分けたいなと思ってます。はい。
0:51:00	欲しいよ。
0:51:01	ある意味すごい。
0:51:02	ここは知らない。
0:51:05	しないといけなくなるんです。内容的にはないよっていうのが、資料と資料としてね。
0:51:11	なんで、ちょっとそこ本当にこの場で実験で、規制庁から言われた、申しましただけじゃなくて、
0:51:17	全然中で、
0:51:20	さっき
0:51:20	自分さん用としてましたけど、本当にそれで、次長が言ってる通りなのかどうか、実際やってることが、
0:51:28	それを踏まえて、
0:51:30	準備しないと、何か途中でまた元に戻っちゃうっていうことはないようにですね。
0:51:37	あと、泉 15 冊ありがとうございます。途中で私もお話した通り、多分それが今まぜこぜ書きちゃったら、話がややこしい。
0:51:47	コンセプトをすると。
0:51:49	設計の
0:51:50	方だったと。
0:51:52	違うんで、それをちゃんと整理して、これで確認しました。
0:51:58	何ですか。
0:51:58	何か計画はこれでよかったっていうのはまた全然。
0:52:02	それがわかりやすいちょっと整理する。
0:52:04	そんなちょっと、
0:52:05	ツツミでしょうの資料 3 とかは、
0:52:08	あることで逆に、
0:52:13	タテかったの。
0:52:21	規制庁、大上ですけど。
0:52:25	今日の話だと、杉江テクしようって多分、
0:52:28	5 枚ぐらいになっちゃうんだけど、
0:52:31	来週会合があって、

0:52:34	それだけで話しちゃう感じ。
0:52:46	まあ、
0:52:48	介護的にも多分、次も含めて、全体何か言ってるかと。
0:52:53	最初のコンセプトがほぼちゃんと説明できなかったと全く意味がないんで、
0:52:58	だから、
0:53:00	開放はしかも、これ、JB単体じゃなくてその前段に換気設備とか、或いはユキtheの。
0:53:08	評価の話もあるからそれと言ってんですよねだから前半のその辺は、
0:53:14	大体のところが説明できるけど、
0:53:19	評価の(3)番の構造
0:53:23	としてはまだこんな感じなんでと言って数枚、
0:53:27	ので、
0:53:28	コンセプト。
0:53:31	そうだよなって言って、じゃあ次具体的なものはまた、そうです。
0:53:41	失礼。
0:53:56	はい、規制庁。
0:53:58	吉本さん。
0:53:59	機能限界か。
0:54:05	関係を明確にして、
0:54:09	隙間持ったりね。
0:54:14	明確になったらそれで、
0:54:16	する。
0:54:19	解説的には、
0:54:28	さあ、
0:54:29	野瀬コウノ
0:54:37	何かよくわかんない。
0:54:43	総合しては多分悪くないんだろう。
0:54:46	京成の説明が、
0:54:47	今ひとつよくわからない。
0:54:54	規制庁菅ですけど、さっきの話を踏まえると、評価、
0:55:00	結果、
0:55:01	計算書の結論として、
0:55:04	その加速度を使うかどうかっていうのは、今まだ、
0:55:08	あっためです。
0:55:09	それともう応力能力だけ。

0:55:13	三菱首藤さん。
0:55:15	清木の設計って、
0:55:17	要は、
0:55:24	パネルとの関係性と話をちょっと、
0:55:27	ここまで、
0:55:28	うん。話のところは、試験結果と合わせてそうすると、試験というのはちょっと細かいところの変移までと。
0:55:37	勝ホデ整理してしまうので、
0:55:39	あそこを使った説明
0:55:41	をする
0:55:43	カセ
0:55:45	いきなり加速度だけでできちゃうと、何の話をしてんの。
0:55:49	何でカセ
0:55:56	をした上で、この家族、
0:55:58	カセ評価ってさ、
0:56:02	カセ家
0:56:08	がなかったのか、どれだけある種引張力だよね。
0:56:13	みたいな。
0:56:14	はい。パネルの
0:56:16	ゴムとの隙間をできるだけ探そうとする。
0:56:19	部分力がどれぐらいかかったか問題だよね。
0:56:22	ていうだけなんでしょ。はい。
0:56:25	なんで、三菱重工さんですなんてパネル、もう実際パネルってのはモデルなんか入ってこないんですけど、実際パネルは、ちょっと植木さんに確認したら結構な構造的が出にくいような、
0:56:37	構造だったっていうのもわかってるので、ある程度そのフレームの加速度、
0:56:42	関係性ってのちゃんと説明すれば、説明できないわけです。
0:56:47	ただ、もっとね、ディテールの話すると、パネルルーの取り付けのところが80以下ピッチでやりますっていうのも、じゃあその隙間は問題っていうのを、
0:56:59	確実にするためだよね。
0:57:04	もっとスタンとかシラガ開きやすくなってくるんだけどそういうふうなところを、構造っていうかね、日程の中で考慮されてるわけですよ。
0:57:17	あんまり飛び過ぎないようにっていう、
0:57:19	だからさ、そういうのもひっくるめて、
0:57:23	はい。

0:57:26	重大事故悪い。
0:57:27	ないんだから、それを設計上の考慮、よくないんだけど、やっぱそういう配慮っていうのは、
0:57:35	されてるわけでしょ。はい。
0:57:39	そういうことをさ、理解して説明すればさ、何とか設置できる。
0:57:46	なんで 80、
0:57:53	50 でいけない。
0:57:57	来てるの。
0:58:02	300 ぐらいでもいいじゃん。
0:58:13	ごめんなさいパッキンの
0:58:15	形を変形っていうんですかね、そのこっち押さえ白の範囲の中でちゃんと挙動が収まるような、
0:58:23	そして、
0:58:24	定め、
0:58:27	または設計したんです。
0:58:32	答えなんてさ。
0:58:33	わかんない。
0:58:36	わかんないからね、工学的なそれっぽいさ、世界でしかないんだよ。
0:58:42	でもスパンが取れるように、
0:58:45	それなり、困ったときはね。
0:58:47	わかりにくいよねっていう感覚的に当然わかるんじゃない。
0:58:52	そういうのをちゃんと理解して、物を見てましたかっていう。
0:59:01	設計者でしょ。
0:59:03	設計者の説明したのは、
0:59:09	タニグチです。
0:59:13	本来的には、ちゃんと設計を理解した説明者であるべきだと。
0:59:17	業者さんね、施工のときにさ、またさ、メーカーで、
0:59:23	これが施工時、
0:59:25	問題が、
0:59:27	そういうところの部分。
0:59:29	でも重要になってくるわけですよ。
0:59:33	締め付け問題っていうのが、締め付けてもあまりよくないしね。空き過ぎても良くないっていうのは、管理上結構重要なところになってるんだよね。
0:59:46	変な応力集中しないようにとか、いろんなことを考えるでしょう。だからそういうふうに結びついてい。
0:59:53	行かないといけないんでね。

0:59:55	それがこの世界なんだよね。だから本当は設計と工事の方法っていう意味では、結構重要なところはそういうところにあったりするわけですよ。
1:00:06	以上です。やってないと言われたくないだろうけどさ。
1:00:13	いずれにしろ、自分のものにして説明してください。
1:00:20	だから、こんなね、
1:00:23	使えない資料が、
1:00:26	全然話したところっていうのが出てくる時点で、
1:00:32	これがだから原燃が根本的に直さないといけないものなんで、
1:00:40	一時かパンチ駄目。
1:00:46	これもやっぱりある。
1:00:50	規制庁鏡ですけど、ちょっと確認したいとは言っても確認したいところがあって、17 ページで、あんまり使わないんだろうなと。
1:01:04	この模擬入力地震動
1:01:06	とりあえずないんです。
1:01:08	これ、まず周期はどういうメッシュで取ってる。
1:01:18	あ、はい。
1:01:21	グラフの横軸。
1:01:23	という、
1:01:25	はい、規制庁から横軸ですか。これ、対数グラフ、規制庁河津 アノわかってんすけど、FRSさと多分ジャグにのってあるピッチありますんでそれごとにとり取って
1:01:40	ってことですね。
1:01:41	一番下の黒いやつは、
1:01:44	日本原電以上ですはい、茂木地震などは、それと同じ主義対応。
1:01:52	プロットするそれともっと細かく入れて、
1:02:00	フジキアノ分布、
1:02:02	1 人、
1:02:04	はい。
1:02:05	ということは、その振動台で、各周期ごと不
1:02:10	打って見たってことです。
1:02:19	増大。
1:02:20	拾って、
1:02:22	ヨリキデータを、
1:02:26	タカダに関して、
1:02:28	という形。
1:02:32	時刻歴から持ってきた。

1:02:35	言ってプルの、
1:02:38	加速度の話。
1:02:42	今、宗田テーブルの上の話をして、
1:02:48	多分だから、
1:02:53	地震とそのままでブルーに入れた加速度って何ですかって話をしてるかどうかだよな。
1:03:00	規制庁がね、どっちかっていうとそういう間、
1:03:03	フェースのスペクトルから、
1:03:08	竹井。
1:03:09	作りましたって言うのか。
1:03:13	そもそも、FRSを作る前のはつきりを突っ込みましたっていう、
1:03:19	成長貨物とりあえずだからこの、例えばオレンジ点線ってどうやって引いたんですかっていう質問が多分一番早いかな。
1:03:27	どうやって、
1:03:33	さっきの話でいうと、菅進藤代理豊田加速度時刻歴があって、それを、
1:03:40	一般的なFRSかという周期ごとに、
1:03:45	したものをまずプロットして、
1:03:48	それを繋いだらこういう
1:03:55	フジイ
1:03:57	1バーン
1:03:59	なってる戦争に関しては、政権は加振時、
1:04:17	私方としては、
1:04:21	技術には
1:04:23	入力したと。
1:04:25	後政権下入力。
1:04:27	打診をした時の、
1:04:35	パネルの下、
1:04:39	パネル評価書活動の倍率を、掛け算しただけ。
1:04:45	じゃ、これは玉じゃないっていう。そうです。ずっとそれでちょっとそドイを挙げてちょっと書かせていただいて、
1:04:53	じゃあが規制庁宗田アンリュウと、実際試験体じゃ、青い線の数、
1:04:59	書き方をまず教えてもらえますか、青い線だって説明します。
1:05:04	青い線に関しては、
1:05:06	フジイ、
1:05:08	青い線と下の濃いオレンジの線は加振台。
1:05:16	で僕力でしょ、模擬地震顔で加振している。
1:05:22	栗城Dタケダってそれをスペクトルの形。

1:05:29	規制庁菅です。つまりそれを床の時刻歴とか、
1:05:38	ちなみに、規制庁カミデそうなるとあります応答加速度としては、加速度センターみたいのがついていてそのどっかの
1:05:46	パネルなりポートの近くの家族とか、
1:05:49	出てる、取れてるかというところでもないです。
1:05:52	フジキ、そちらにも加速度センサー。
1:05:58	基本的には振動台まず基本になるのが振動台になりますんで、そういう土台にアサーティブのセンサーをつけて、あとフレームの交点と、あとパネルが一番動きやすいところですけど、そういうところに、家族、
1:06:12	あと、
1:06:13	先ほどちょっとあったんですけど次、
1:06:16	も返還したいというのもありましたので、あと要所要所に変位センサーの
1:06:23	つけても、加速度と変位、同時に廣井ような、
1:06:29	このグラフについては振動台につけてる加速度データ。
1:06:34	実線のところ表。
1:06:38	はい、規制庁。
1:06:39	あんまり長く聞いてもらえない。ちなみにその前使う。
1:06:43	設工認に使ってた機能維持確認済み加速度ってこれ、これから読み取ってるんですか。
1:06:51	いえ、これからではないんです。
1:06:54	それはパネルの方でということですね、これあくまで高振動台。
1:06:59	もう足ハシモトベースで、
1:07:02	今のFRSと当時降ったものがどれぐらいか、ただ、比べてみましたそれだけの話です。
1:07:09	はい、規制庁からちょっととりあえずはわかりました。
1:07:13	また、使うんだったらそういう話も、補足が必要だけどとりあえず、
1:07:22	そう。
1:07:25	今日のところで確認したかったのは、とりあえず、
1:07:29	何。
1:07:31	めっちゃ悪いですちょっと。
1:07:33	カドイってかなり質問があったかもしれないけど、
1:07:36	クドウは、これがB案からB3までの暴落ですよ。すべて。
1:07:41	は、
1:07:43	アノをとか、
1:07:44	あと、
1:07:46	ポートの、

1:07:48	来てたわけで、
1:07:51	黒からこの青とか、こういうオレンジ。
1:08:01	青野津久井安全の作り方。
1:08:06	は、
1:08:08	実際には、議事進行っていうのも一つ作りまして、
1:08:14	何かの試験用の動き自身は、
1:08:19	入力した。
1:08:23	入力して加振試験を行っているんですけど
1:08:26	模擬地震は入力した時の、
1:08:30	加振画面とか、路面の加速度の時刻歴っていうのを、べきとい う。
1:08:38	変換して、
1:08:42	まず、どういう生スペクトルで入れてるかっていうのを確認したグラフ。
1:08:48	見せちゃう。そうすると、黒と青、
1:08:51	は、直接の案件はないんですか。人じゃない。この図は直接関係ありま せん。田浦節ハマ全体を回ってますし、その話が聞いた方は、
1:09:06	以前行っている、加振試験、
1:09:09	が、現在の最新の床ゴトウに関して、包絡しているというのをちょっと示 したかったと。
1:09:18	実際、この時の、
1:09:21	目標にしたベースフェイスは、ちょっと違う。
1:09:25	あ、はい、はい。
1:09:30	わかりました。
1:09:33	三菱重工の里です。
1:09:35	間違えた。
1:09:40	野宿力って、
1:09:42	計画段階に対してもっと変わる可能性があるんで、基本的には大きめ を選んで作って、
1:09:49	実際に、
1:09:52	振動台の揺れやすさとかもあって、実際にこう入れた意図したものと、
1:10:00	実際入れてるものって、一対一になってない可能性もあるんで確認をす るんですけど、これはだからあくまでも入れた結果の話をしているので、 だから、この黒瀬
1:10:12	っていうのがもう多分もともと違う線だった可能性もあるんですけど、あ る目標っていうのがあって、それに合わせて時刻歴を作って、それでヨ シノた結果、結果、スペクトルの打ち直してるから、そういう意味ではだ から、

1:10:24	いきなり頃から、青っていう、そのあたりがなくなっちゃってるんで、多分今、そういう今ご質問あったのかなと思うんですけど、規制庁です。
1:10:34	もともとそんないや要はちょっと気になるんですね。
1:10:37	黒が建屋の応答スペクトルで、今、グローボックスって、01 秒ちよつこのこういう周期が 1 時ね、やっぱり多いじゃないか。
1:10:48	で、その辺りに、やはり重点的に見ないといけない中で、青とかオレンジって、ある意味、谷なっちゃいますよね。
1:10:59	あまり何と実力ないなと思ってきた。
1:11:03	はい。
1:11:04	神井清松江家おっしゃる通り、このグラフを見ると、ちょっと
1:11:09	10Hzちょっと。
1:11:11	元が見えるんですが、実は逆にこちらの家、山がちょっと陽介です。
1:11:18	ちょっとユリ過ぎちゃってる。
1:11:21	イマイ 45 歳、多分、それが落ち着いてるんですよ。こんなに大きくする必要ないんで、
1:11:27	本当は、
1:11:31	プラン、
1:11:33	もう行きたかったんですけど、
1:11:35	ちょうどここに、
1:11:37	なんていうか、ピークが、
1:11:38	加振台の特性なのか。
1:11:41	そうしたものと、三菱物とは別の話なんで、
1:11:47	すいませんちょっと細かいことを言ってるんです。はい。なんで、これをこうなるよ右等かどうか別でやってみた結果はちゃんと、目的のところは上回ってるから、ヤスダオオバてるかもしれないけど、
1:12:05	何タカダけど、テーブルの上の加速度ってあるじゃん。それをフロアレスポンスなんでしょ。
1:12:11	西。
1:12:12	うん。合わせて言ったでしょ。だから、それ合ってた。
1:12:17	それが合ってなかったよね。さっきちょっと言ったけど、あれさ、伝達関数でフィードバックかけて補正して、テーブル編成でしょ。直せるんですけど、通常それやって、合わせ技で言ってんでしょ、これはフジイ、これ。
1:12:33	何とか合わせ、
1:12:36	でも明らかじゃないってことで、このぐらいの周期体はさ、必ずあってくるよね。
1:12:44	グラフは、基本的には加振台の最大。

1:12:49	能力いっぱい。だからさ、こないだ見たけど、佐治君言ってるナカノ1時ぐらいが限界だよ。そうですね。このやつだと確かフジイ
1:13:00	ヤマダクサカダテ 2GダテY軸しか入ってないじゃんっていうかちょっと周波数のあれがあるけど、
1:13:08	この間見たけど、1時ぐらいが限界でもうそれ以上もう無理だよ。ね。
1:13:13	だってねあのはさまの振動台でしょ。
1:13:15	この間性能曲線違ってそこで見たり、
1:13:18	これは違う、すいません。
1:13:25	あつたら、風間さんのユリ、ちょっと弱い。
1:13:29	出力は小さいらしい。
1:13:38	規制庁ハバサキアノ。
1:13:40	本当、理解しましたが、やはり今の議会とか聞いた範囲では、よりこの加振試験をベースにあった、いろいろそうそう。だからすごい突っ込みどころが多くなっちゃうから。
1:13:54	その評価っていうのはやっぱ、必ずしも適当ではなくて、
1:13:59	疑問がいつも残っちゃう。
1:14:05	OK。
1:14:20	まだ今、貸出金の結果、
1:14:22	どういう考え方でっていう載せておりませんので言えば、改めて、行動目的なのでこれを使いますというのはちょっと、
1:14:35	スミエ
1:14:37	12 ページで言ってる、何か変の話は、
1:14:42	アノて、相対変位で 20 ミリで漏えいなしみたいな
1:14:47	言うんですけど、
1:14:48	相対比っていうところと、
1:14:52	はい、日本原燃谷口です。
1:14:55	と、
1:14:57	グローボックスある程度背の高い、
1:15:01	とそれの、
1:15:02	上と下を押してます。で、この、この差です。
1:15:08	いたした方がいい。
1:15:19	これは相対変位だから、上と下だろう。
1:15:24	ねえ、右が左から上か下かこれしかないだろう。
1:15:30	そんな立派な訳じゃない。
1:15:39	をしてるんです。
1:15:42	この冗談起こした位置と、
1:15:44	もし館の宗田

1:15:48	ワダ、入れて発表したのか、植竹良くないね。
1:15:53	並行してるっていうのは、
1:15:55	おかしいんですね。
1:15:58	これは政策としてですね、ここがこういう変形が出る。そういうように、はい。押しました。
1:16:07	フォースは同じ。
1:16:09	はいそうです。上と下おんなじ力でもして、
1:16:13	違う違う何かであって、動きですね。うん。そりゃそうだよね。そうですね。計算して何かそれは僕入れたんでしょ。
1:16:25	一番上だけ易し、
1:16:28	注文ついてくるかついてもよかったかもしれないけど、
1:16:31	富士電機セイノちょっとあの、
1:16:33	これに対しての問答とかでも先ほど話とさ、パネルの密着とかさ、話がちょっと違うよね。
1:16:43	でしょ。
1:16:46	規制庁管です。
1:16:48	幸田バージョンでは、
1:16:54	右ぐらいはその際、相対変位というか最大でコウ。
1:17:02	1、要は、
1:17:05	僕は3年、
1:17:07	パラメーターカの方が若干ちょっと、そう。
1:17:11	そうです。
1:17:38	うん、規制庁。
1:17:41	これでとれたその変位が制限値としてある程度妥当性があれば、かなりその
1:17:48	FEMの結果と、単純に照合できるかなとは思ったんですけど、そこまでの、
1:17:55	セーフ。
1:17:56	いや、この前の合成は多分当たるでしょう。
1:18:01	根井。
1:18:02	いや、それなりにFEMでやってんだからさ。
1:18:07	事務所長さん、
1:18:08	これはもちろん、
1:18:10	これ、FM。
1:18:11	一部の物性値の違いぐらい。
1:18:15	示さないパネルの

1:18:18	パネル構成はあんまり、多分これ、これは聞かないからあんま聞かない んですよね。
1:18:26	この試験に対して、さらにパネルもずっとパターンもあって、
1:18:32	例えばこんな構成やつが一番
1:18:36	ね、
1:18:40	回復試験をしたのは基本的には、
1:18:44	加振試験を一つ出てくる。
1:18:48	違う。
1:18:52	イソダパネルが膨らむ。
1:18:55	経常の代表的なやつを、
1:18:58	加振だけでは振り切れないので、その形になるように、
1:19:02	強引に変更してやろうというコンセプトで、眼科をしているということでは ない。
1:19:08	ジャッキ同士惹起して、
1:19:15	じゃ、異変育成技術。
1:19:17	じゃ、島首藤じゃなくて、首藤じゃないすか。あそこまで立派じゃないか。
1:19:26	ちょっと、
1:19:27	実際に製作して、
1:19:31	力と変位、両方で整理できるような
1:19:35	ジャッキを製作しまして、それで、
1:19:42	規制庁コマツわかりました。最終会合までになんかじゃないですけ ど、
1:19:49	次、きちんと説明する時にはそこまだまだこっちの方が、深井さんタカオ
1:19:56	を押した結果、
1:19:59	というのが多分、
1:20:01	そうだね。
1:20:04	村尾瀬田かわからない。
1:20:07	したのは引いたのか。
1:20:11	ではなくて、単体ですよ。短期でもある。
1:20:20	パネル。
1:20:21	だけをした。
1:20:23	あった。
1:20:26	そんな時 10 分、
1:20:27	10 ミリって表記ちょっと拾えてないんじゃないですか。いや、いや、い や、いや、日曜日は本当の、
1:20:36	コウと思うんですけど、本当は 20 ミリ分ホシコンは引っ張って、
1:20:41	一泊して、

1:20:43	試験してます。それでも漏えいは出てくる。だからそっちの方が使い勝手がいいんだよ。
1:20:54	だから、
1:20:56	パネル自体が、中央区、
1:20:58	ナカマタ1、20ミリぐらい。
1:21:00	他の方行ったって大丈夫でしたって話でしょ。そう。そう。
1:21:06	あと、全然話があるんですけど、何かさ、さっきの男性ですって言った結果の見せ方なんだけど、
1:21:16	FEMでやってるわけでしょ。
1:21:18	赤堀クノ。
1:21:21	丹土佐江部。
1:21:23	全部男性ですって確か入った。
1:21:29	いやだって一番みたいのがさ、開口部というか、周辺だとか、
1:21:35	決まってるじゃん、ああいうところの差応力集中するようところがちゃんとしてないよねっていうふうに、
1:21:42	見たいわけでしょ。柱とか梁だつてさ、ね、当然してないよねっていう中で、
1:21:51	フランジの
1:21:53	なんか貫通部とか、そういうところだよな。
1:22:00	角秀峰さんです。ちょっとだけ後で相談なんですけど、
1:22:05	構造のいじって、本来は何ですかね、ローカルな塑性変形っていう施設っていうのは構造として全体としてはアベですので、FMでコンタクタ出しちゃうと、
1:22:15	そこだけいろんな高いのでできちゃってあたかもとんでもないものが出てくるかのように見えちゃう時あって、してます。でも、でも実際に構造物全体としては全波交付には至ってないんですけど、それが表面の応力場に見えてこないからなかなか、
1:22:30	見せ見せ方って結構増えて、だからそういうのが出たらそういう部分をだからね、別にそう暴力じゃなくてもいいけどそれをだからどうやって見せようって場所をちゃんとね、
1:22:42	やってくださいねっていう。そうですね。はい。応力集中しやすいような場所をちゃんと選んでくださいねっていう。
1:22:56	そういうことなんで、ちょっと相談して、
1:22:59	早いじゃんと思ったら、
1:23:01	ロシアのおっしゃるイメージというか、おっしゃる意図はわかったんですけど。
1:23:06	なんで見せるかなってちょっと僕がパッと、

1:23:12	うん。本当はね、だからそういう意味で見ると、このモデル化全体としておかしくないだとかっていうのはわかる。
1:23:21	そういうチェックしてるはずだけどね。
1:23:24	でないところに応力が出たりさ。
1:23:27	そそういうチェックも含めて、
1:23:30	だけなんだけど、
1:23:32	別な場所が、
1:23:34	能力がちゃんと発生したんですよね。
1:23:43	はい、規制庁上津オカグローボックス館
1:23:46	規制庁側から大丈夫ですか。
1:23:51	なければ
1:23:54	見返りだってぱっとしちゃって、
1:23:56	休憩。
1:23:58	一番、
1:24:01	はい。ぐらいに組んでしゃべったり、
1:24:04	はい。
1:24:06	今回、
1:24:08	これはグローボックスの設計コンセプトをきちんとご説明をするという資料をまとめると。
1:24:13	対応していただきたいと思います。コンセプト。はい。設計コンセプトとしては上流側として、今回、事業許可の中でご説明している内容があつて、
1:24:24	実際そこでのウエエダということを行っているわけではないので、実際、許容されている漏えい率がありますので、それをサエグサオカべていないところなんです。はい。すいません。それを担保するための、
1:24:35	設計をしていますと、それを担保する設計として、グローボックスとしては、弾性設計をします。
1:24:41	ということで、ちゃんと振動が終わった後には元の位置に戻ってくるという設計をすることで、漏えいを生じさせない、閉じ込め機能を維持させるという設計にするということで、それを設計コンセプトにして、今回プルボックスを設計してます。
1:24:54	その実際に設計された内容が妥当であるかということ、実際の設工認の中では説明していくんですけど、まずはコンセプトとして、そういった考え方に基づいて、実際のを設計をしています。
1:25:07	あります。

1:25:08	実際その細かい設計としての構造はこんなふうになってます。その構造を確認するための商標カトウ所はこういうことやってますというのを、今後きちんと説明して参りますと、
1:25:20	いう流れで終了するんだというふうに思っています。
1:25:24	三田杉井で大丈夫。
1:25:27	一番何か間違えやすいようなところ省いて、はい。
1:25:33	間違えやすいようなところが増えたよねって言うてる。
1:25:36	説明は別に、
1:25:38	あと頑張ってる。
1:25:46	多分、多分、
1:25:49	1点ぐらいできそうな気がする。
1:25:56	出てきそうな気がなくて、あいつが出てくる気がしない以上、
1:26:04	うん。
1:26:05	ところから見たらもう言わない。
1:26:12	はい、規制庁からあれですよ。
1:26:16	換気設備とかは、
1:26:19	次回で一応終わるつもりで説明するんですけど。
1:26:22	多分いろいろ指摘はありそうな気がしてますけど、特に、
1:26:27	漏えいイケダのところはまだちょっと、何か宿題残りそうな気もしてますけど、とはいえ、イマセイマダドイで説明する比木つもりでおります。
1:26:36	はい、規制庁さん何だろう、もっとその今、資料3で説明することと読んで説明するっていうお作法的なところに行くと今、
1:26:46	まざって話をしているんで、
1:26:49	当然その流れで説明しないと。
1:26:53	うーん。4だけって言って3の話があっても、その辺はできない。
1:26:59	一応今回、元金を含めて全体資料3へのフィードバックもかかるやつもいるんで、そういう意味では家帰ってきた内容多分異質だと思いますけど他に比べると、
1:27:12	はい、規制庁から余りに、なんか同じものを説明するんだけど、何だこれってなるならないかなっていうのがちょっと気にかかっているだけなので
1:27:23	とは言ってもこれエッセンスだけだっていう、
1:27:27	作る時に上流の流れを見ながら、
1:27:33	作って時間はないですけどね。
1:27:36	はい。思います。
1:27:37	他よろしいですか。

1:27:41	はい、規制庁河津 それでは一旦休憩とって、10、15 時 10 分再開したいと。
0:00:00	規制庁の新居です。それではヒアリング再開します。
0:00:06	次は、地盤部分の
0:00:11	会合の説明なんですけども、
0:00:14	まず、出席者が変わっているようなので、原燃カワノ出席者の紹介をお願いします。
0:00:21	はい。日本原燃事務局ナカマ下改めて見てね側の出席者紹介いたします。
0:00:28	フェアリングチームより、ケツクノモト。
0:00:32	三菱重工様よりカトウ様。
0:00:35	WEBからの参加で、六ヶ所側より、日本原燃、オガセ、東電設計様よりウノ様。
0:00:43	さらにウェブからの 3 直接参加で当然設計様、マシモ様。
0:00:50	以上出席者となります。以上でございます。
0:00:53	追加で今言い漏らしましたすいません。こちらですね元気からSteering チームイシハラが参加しております。
0:01:02	はい。規制庁菅です。
0:01:04	では資料特段説明も要らないですけど何かさっきの話をしておきたいと。
0:01:12	おはようございます。辨野です。特にございません。
0:01:14	はい、規制庁
0:01:17	ちょっとどうしましょうか。はい。
0:01:22	いっぱいある。
0:01:24	はい、清長官。
0:01:26	まず、
0:01:27	規制庁のハセガワですけど、まずさ。
0:01:32	全体がいつもおかしい。
0:01:34	これはさ、エリアが、
0:01:38	新たに、要するにこれね、地上の構造物はある種どうでもよくて、近田の
0:01:46	地下構造がこんな感じになってますという、そのエリアがいくつかに分かれているから、江田から館いつも何だか周辺とかって、
0:01:58	なってるけど、あれは一つのエリアなんですよ。そうだから、リネームした方がいいんじゃないか。
0:02:04	別の言い方をしたらね、例えばニシノ 1 とかさ、中央の 123 とかヒガシ塗ったりねっていうそういうことなんじゃないの。

0:02:15	ね。で、その上に今後ね 30 何施設あるわけだから、ある種そのエリアにはこういう建物が属していますっていう、そういう整理なんだよね、最終的な話としてはね。
0:02:30	でも、地下構造のモデルの話としては、
0:02:35	ね、
0:02:37	そういうふうに幾つの、
0:02:40	エリアに地下構造が、
0:02:43	分かれていますっていう、そういうことなんじゃないかなあ。
0:02:47	日本原燃、やっていますアノをさ、おっしゃってる通りだと思っております。そ、そういう点では 5、5 ポツのまとめたところで理念、
0:02:56	オクナカマ 6 ポツDMどちらかでリネームして関係性を整理して、そして、まずその絵をちゃんとつけた方が、はい。頭にね。はい。
0:03:07	ていうのがわかりやすいですよっていうのが、
0:03:13	名前とそのトダテが入ってるから、話ですね。
0:03:19	それと、この間、
0:03:23	ここで話したものを整理の仕方がまた変わってしまったんだけど、結局今の地下構造の話と一緒にんだけど、
0:03:33	地下構造は、だから、その段階ですでに独立したものとして歩いていくわけだよね。はい。
0:03:41	ね。だからね、
0:03:43	最初に全般的なこの 4 ページあたりはいいのかもしれないんだけど、
0:03:49	ね、次からは、そのグループごとに整理をしていきたいと思いますっていうのに、
0:03:55	ね、Aで 20 個並べちゃってるわけですよ。
0:04:05	でこれはだから非常に今まで 4 ぽつだか 3 月ぐらいからやってきたのと違ってきちゃってる。
0:04:16	だからここはだからさね。
0:04:19	はい。一番の特徴とらえた地下構造モデルっていうね、モデルじゃないんだよね。地下構造なんだよねまだね、モデルではないんだけどね。
0:04:29	でしょ。
0:04:31	ね、地下構造としてね、ニシノ 1 とか、ヒガシの何番はこうですって、そうやってまとめていった方がっていうそういうのが、
0:04:42	結局最初のところに戻って、
0:04:45	わかってないからこういうことになっちゃうんだよ。
0:04:48	現状でございます。江藤。ちょっとですなそのまとめ方を、
0:04:55	トライしたところですねちょっと困ったことが出てこういう形にしまったのが出てこないんですね。はい。

0:05:04	枚数が多くなる。いえ、ですね、Cポツの岩盤の方の減衰定数に係る検討のところ、
0:05:13	では、6ポツの説明の段階でこの設定方針を述べてそれに基づく検討というのをやって参りますけれども、ここで共通的に述べないといけないものっていうのが、
0:05:26	Cポツのところでは出てくるので、そんなにコイケこないんだよ。
0:05:33	だから、すでに独立してるんだからね。それが出てくる時代があつて、それ今日のメインテーマなんだけど、おかしいですよって言うのは、
0:05:46	だから、西脇戸塚何十年もなかった、中を見たときに、減衰をやったときには、
0:05:54	15の123とあつた場合は、中央で来てやったやつはもう2も3も、
0:05:58	以下同みみたいな整理でもう一度整理する。
0:06:03	いやだから独立してるでしょ。
0:06:05	はい。どっかで全部ばらでやればいいんだよ。検討は独立でも方針も、
0:06:10	個別の中で方針述べて、次のグループになったときには、同じ方針でやってますって言ったら、同じ方針だったら4ページに入れればいいですよ。
0:06:22	4ページで、Cポツをもっと膨らましてやっておけばいい、でもね、でも絶対値違うんだよ。
0:06:30	はい。
0:06:31	膨らました..アノはいABCアノ。
0:06:35	3エリアでやってますので、はい。
0:06:37	ね。
0:06:38	でもね、結局はね、そこに今回のいろいろ問題が起こってる。
0:06:44	相変わらずね、全体の話っていう、だからね、独立してるっていう、もうよそはもう関係ないという世界をね、
0:06:54	全然つくれてない。うん。うん。
0:06:57	全然ね、皆隣同士になってるんだよ、なんだけどねその人たちはもうどうでもいいというね、感覚にはなってないからね。
0:07:07	そのデータあるね、そのエリアで使うデータだけを見てね、まとめていくというね、ただそのまとめ方はたまたま一緒だったと。だから違ってもいい。
0:07:22	ていうだけ。
0:07:24	はい。
0:07:28	すいません。我々のまとめた方をそのABCであつてその1例で、そういうふうに従うのはわかるんだけど、はい。だから、ね、今までの話。

0:07:39	ちゃんとかうやっていったときに、
0:07:42	その方がわかりやすいですよって言うだけなんでわかりました。はい。わかりやすいっていうのは、我々の説明を受ける側にとってもわかりやすいわけですね。はい。
0:07:55	方針のところも、もうもういじらない方がいい。ちょっとこれで合ってるでしょうかという確認だけちょっとさせていただけたらと思うんですけどもみたいな。
0:08:07	ええとですね、よろしいですか。衛藤ですね、ある程度変わってないところで言わないよ。そうですね。はい。おっしゃってると思いますがご趣旨を私がちゃんと理解できてるかどうかを確認させていただければと。
0:08:19	いうふうに思います。ですね、この周辺今カーリングこういう言い方しますけれども、この周辺グループの
0:08:29	このデータに対してのを基にしたこのを6本組織基盤の特徴をとらえた比嘉モデル設定をするわけですけれども、このときにはAAのDたを、
0:08:42	見て、これ設定する方針として、ナカノですね方針なんかも全部変えていくと、で、そういう形でAについてのまとめ方を一通りやって、40ない言われたら違う表現ですよね言われるのか4からやり直したらおかしんだよ。
0:09:02	うん。よう、もう少しCのところ不落共通で膨らますんも問題はないんだと思ってます。で、要は4ページはちょっとCのところはもう少し膨らんだ形で、方針が述べた後に、
0:09:15	述べた後にあとはもう各ニシノ1、13Cヒガシー123シンボというような10グループのやつ、結果が載ってくると、当然、中には、
0:09:27	中央なんかの12375は、減ずるところ同じようなやつが出てくる。
0:09:32	2ヒガシのやつも同じやつ出てくるけどそれは以下同文にするのか、何参照するはちょっと我々考えたらいい話で、きっちりその今10グループあるので10グループ分をバーツと羅列していく。
0:09:45	最後に、
0:09:46	まだ戦争ということから、これはだから今から確認をしていくけれどもね、常に4ポツ、2照らして見ていけばいいのよ。
0:09:57	ね。はい。
0:09:58	ていういう。ただそれがね合ってる合っていないじゃないんだけどその確認になるわけですよ。そうするとね。
0:10:05	4ポツのまずAのところ、今度はここがね、5ページになると、ここはね、今あなたって言い方だと周辺とかになるんだよね。
0:10:14	いやちょっと名前を考えてね。うん。別にして、名前何でもいいんだけど、そうするとね、

0:10:21	Aの岩盤部分の複製は平均化して物性値を用いると書いてある。だからね、平均すると、これを平均してこうです。以上でいいんだよ。
0:10:32	てなるでしょ。1個ね。はい。
0:10:35	根井。
0:10:36	そうするだから5ポツのデータが、を載せてね、
0:10:42	左に載せて、平均するとかうなりますって、終わっちゃうわけですね。はい。
0:10:48	になるんじゃないの。はい。Bは何ですかっていうと、4ページのBは何ですかっつたら、
0:10:57	6号線をね、踏まえて設定するってね、に対して踏まえて設定するとどうなるの。
0:11:04	そうすると、6ページ目の一番、左上の図になるんだと思ってるんですけども、こういう会社においては、構成の非線形性が一番大きく及ぼす影響は小さい、またはないことから設計条件と扱うこと言って、については、
0:11:20	確認という、そういう、はい。はい。
0:11:25	何言っている。すみません。ドイツの私にはとれ取れないでおります。周辺の左上のこの図って何。
0:11:35	これはSs地震における選挙権の研究の方で、線形と非線形の。はい。だからさ、何もこの図の説明がないよね。
0:11:47	はい。はい。はね。はい。
0:11:51	足りませんね。理解しました。はい。はい。
0:11:54	どういうことやって何をやったから書いてないので、何をいや、何が何をやったか書いて、差がないので、設計から西風なんですけどねどここの差等々、
0:12:08	あそこの、これこれこういうことで比較したとか、何かしないといけないよね、ねえ、何だかもう全然わかんないよね。はい。そういうことが一切入ってない。
0:12:21	はい。抜けてます。
0:12:24	任意でやったらいいプロセスでそこにね、個別の考察が入るわけでしょうね。
0:12:31	じゃないか。
0:12:35	ここだけやったこと書いて、でもこれ任意でやった。
0:12:40	これは、これ自体はAノin+Fの結果でちょっと下に注釈で書きますけど、これ自体は、今ちょっとお示してるのは+F-IVアノyou. キシモト示したような、
0:12:50	県がやった。

0:12:52	4.1 と一緒だったんですね、あれだよね。
0:12:55	ここに再掲する必要ないよね。うん。
0:13:01	それと今日はつけてませんが 4 からちょっと見直す必要があるかと。2 は、そうじゃない。そうすると言葉だけで、専用のオノ。
0:13:13	結果から、もうコウダって言って、一行書いたら終わりだよね。はい。はい。
0:13:18	いうふうになるでしょうね。C になったときに、C でも何を使う。まず、
0:13:28	振興出発点は新アカイシ 5 のデータ引っ張ってるやつあるんです。はい。全部使う。
0:13:36	最初に使うのは、最終的にふさわしい、
0:13:41	1 人、
0:13:43	当時は参照するデータとして行って、まとめるような形で、何に使ったんだ。
0:13:50	これは
0:13:53	対象要望して、最初、
0:13:58	どれを使ったのかという意味でいうとヒラノさん。
0:14:02	ニワない。
0:14:03	それで何ですか。
0:14:07	それを、6%で、医師相当駄目だよね。あれ見たらね。
0:14:21	駄目ですっていうことですよ。だってこんな 66%まで何回って言うてるデータなんかねえじゃん。
0:14:26	そう。そう。
0:14:28	うん。だけど減衰だけ見るとそう、そういうことじゃないけど、何に使ったんですかって使ってないっていうのが、
0:14:36	そもそもこの材料データってどういうつもりで使ったの。
0:14:42	何か足かせ、足かせというか、プラスになるけど、置いとくっていう話をしてない。
0:14:50	ここは、こういう非線形性、もともとCの 345 で、さらにエザキ月両方が入った形での設定をしてるわけですけども、
0:15:03	材料減衰部分のデータとしては今シンボで取ってるデータっていうのは、押しなべてひずみ領域の低いところで取られてるデータであるので、このですね材料減衰として、取られてるということということヒトミヤノ病気の小さい、
0:15:18	ある月が比較的低い領域でのデータに相当するんであるということ、後シノ最後見る時には、念頭に置いてやらなきゃいけない。しかもSsのときには、基本的になっちゃう。岩盤部分の減衰定数。
0:15:31	椎野さんから、後のデータを、

0:15:36	2日つか今使って、さらにその信頼性区間を踏まえて、そいつを使います。うん。なんじゃないの。そうですね。
0:15:45	ね。それをちょっと。
0:15:47	頭の前からわかって4ページがだからそもそもおかしいとかそういうことなんだよね。
0:15:52	6ページっていうのは、まず基本はC345のデータをね、データの信頼性期間を踏まえた形で、
0:16:03	ね、総合的に決めていきますっていうことだよ。はい。
0:16:09	なんじゃないの。
0:16:13	すいません。椎野一井をアノマエダ、その際、米沢根本としてあるんだったらね、文献。うん。うん。
0:16:23	なども参考なんていうのが、どういうことだよ信頼性区間とかね。関連するよな、こういう表現等を踏まえて総合的に決定していく。
0:16:36	ということなんだよね。
0:16:40	でしょ。
0:16:42	だからしてそんな時にC1、2っていうのはね。なおこいつらは、そもそも泉レベルが小さいのでっていうことでしょうね。
0:16:51	理由だから使わないでしょうね。はい。
0:16:55	いいだけなんじゃないか、書かなくてもいいけどさ。はい。はい。
0:17:02	結局そういうことなんじゃない。はい。
0:17:08	じゃあどうするんですかって言ったときにね、Cの部分に入っていくと、まず三つの手法を使うんだから。はい。それぞれねこの
0:17:18	ページは、何かよくわかんないんだよ。
0:17:22	そもそも、じゃあ11ページで見ていったときにね。
0:17:28	ここの部分が、Aの方は平均して使えますっていうのがあったよね。はい。
0:17:34	根井。
0:17:35	だからそのぐらいの、
0:17:37	レベルのやつは4にも入っていいわけだよ。はい。4ページ目のね、もう少しです。そうするとね、
0:17:46	C値、CさんだけCさんはリニアと梅林や、
0:17:53	が使われるわけだよ二つしかないから説明いらんよね。S波検層のデータっていうのは、平均化したものを、
0:18:02	使います。
0:18:03	ていうのが4ポツ、4ページにあつていいよね。はい。
0:18:08	根井。はい。

0:18:11	あと何だっけ、あと干渉法 1 個しかないんですけども、ヒガシは干渉法を使うっていうわけだよね。
0:18:20	藤ササキ大脇町はヒガシ、それも使いますぐらいしかないよね。そうですね。そうすると、今の方針に従うとね、まずは、
0:18:32	11 ページからすると 11 ページ目のこの絵の並びがね、よくなくて、うん。
0:18:37	ね。
0:18:40	RISは、検層のまず一本直線が引かれた平均化したものっていうのがここに引かれるよね。
0:18:47	そしてリニアとバイリニアがここに入るよね。はい。
0:18:52	ねえ。それも信頼性区間だからさ。いや、信頼がないところはもう引かないよね。うん。
0:19:02	はい。
0:19:04	ここはあれですかね。江藤B、今、11 ページでは、両括弧Bのところ、ここリニア。
0:19:13	ここで話してないんだよ、もう入ってるから、一番左からもうおかしいですよって言うてる。
0:19:20	左側使うデータをここに並べるのが適当じゃないんですかって言うんだよ。はい。
0:19:29	ここには使うというたちょ。
0:19:33	平均したやつを 1 枚のね、この間のここで書いた通り、さあ、これ全然別の数けど、一応こうあったらさね。
0:19:44	もう平均します。日本が言うてるからこうなるわけじゃない。
0:19:48	はい。ね。
0:19:49	リニアのやつはこの辺はもう点線になっちゃうね。信頼がないからそれでこうなってまたね。はい。
0:19:56	心配かお前。こうなるし、バイリニアも行ってね、言ってこうなってやらないよね。はい、高度データオクを使うね。
0:20:07	課長ですねはい。だから、これでいいわけね。これが、
0:20:12	使う。うん。
0:20:13	だよ。はい。
0:20:15	なんじゃないの。
0:20:18	と干渉法ですね。でしょう。
0:20:21	リニアと帰りやだから使ってたんでしょ。だから 4 ページ目に戻ろうよ。
0:20:27	はい。今日はさね。ここがね設定の共通した考え方なんだから、常に 4 に戻るわけよ。そうすると 4 オカ今変わって、

0:20:38	減衰定数はC3 から 5 を含めの信頼性の上の方とかね、信頼度とかそういうのを踏まえてやりますよ。
0:20:49	ということにしたでしょ。はい。音でね。はい。さらにそういうのにね、
0:20:56	文献とかも参考に、総合的に判断しますよってということにしたよね。はい。
0:21:02	なんじゃないのはイソダからまず使うデータからだよね。
0:21:07	はい。今、すみません私は、我々悪くて使って、最後に近いデータがCさんからCコウなんだよね。
0:21:17	このデータを使われますよなんで、はい。
0:21:20	はい。よろしいですか。で、文献データというののさ、ヤマザキって話してないんでない。もうどんなもんだった。はい。
0:21:31	野本さんが理解しないから、こういうことになっちゃう。はい。はい。ね。
0:21:36	セイリガクなのね。うん。まず左側使うデータっての理解はそうそう、これを使うんですよと。それで総合的に判断だからね、判断する際に、
0:21:47	根井さんがこれにねこういうものにこうあって、こうなってるなってるのに、マネジャー関係っていうのも、こういうふうになって、ここに考察がいるんですよって言ったじゃん。はい。総合的な判断の、
0:22:02	もう忙殺が重要なんですよと。はい。ね。そうすると、それを踏まえてやるとなりますよって、こっちは1本ですね。はい。これでいい。はい。
0:22:16	恒設が重要なんでは、考察がないんだよ。はい。
0:22:22	ちょっと
0:22:23	イセ、
0:22:24	ゆしゃべってもいいですか、私はわからんとちょっと、多分あのいかんと思いますんで。
0:22:30	ちょっとですね、ここの図式は理解したつもりであります。ですね、どこ行ってもいいですね。そうするとですね、この一番左の使うデータに入れるべきデータと、真ん中に考察に入れるべきデータってというのが、
0:22:45	それぞれあるんだとされていてですね、し例えばC4 の干渉法のデータってというのは、最終的に
0:22:55	引くために使うデータではなくって、この考察を使うといったらっていうふうな理解をしておりました。
0:23:03	ですので、資料は、考察のほうに行ってやってくれミヤドウ駄目だよ。はい。
0:23:13	メーターを。はい。まず並べろって使うデータはあれなんでしょって使わないんだったら付けとったデータを現場はい。
0:23:21	使うということの意味は最後、1本引くときに使うデータだからさ、一緒に1シバタ4ページ目に戻らない。はい。

0:23:32	ね。
0:23:33	4 ページ目はね。
0:23:36	C3 から 5 のデータを使うと言ったでしょ。はい。ね。だからそれは使うデータなんですよね。
0:23:43	ね。そこは信頼区間も、
0:23:46	それを踏まえてな使い方をしますよ。はい。
0:23:50	私も知っているわけだよ。それにコウね。
0:23:55	文献を加えて、総合的に判断しますよなんだよ。はい。
0:24:02	ね。はい。JEAGとかね。
0:24:05	誰々さんの文献なんかを参考に総合的に決めていきますよってというそういうシナリオなんですよ。はい。だから使うっていう意味と、はい。
0:24:16	ね、文献も使うんだよ。はい。
0:24:21	はい。全部使うのよ。はい。
0:24:26	はい。
0:24:29	すいません、日本ケツクですけど、左から使うデータを理解しました。真ん中コンサートを理解したんですけども、
0:24:34	その左っ側に書いたおんなじやつに文献を出した図が真ん中の図に来るという理解です。これをね、
0:24:42	ね。
0:24:43	のが全部ね足し込んで、こいつを総合的に見てこいつを見て、総合的に判断するんですよ。
0:24:52	うん。それを総合的に判断した同半田館のここに書いた考察があるということですね。そう。はい。はい。
0:25:00	それがページ目で言ったことをそのまま書いていただけない。
0:25:08	左に来ると思う答える 1 本だけで、
0:25:11	一番右は、すいません。いや、だって、あんたね総合的に判断して結果がこれですってということだからね。
0:25:21	はい。だから別にね、こいつに沿ってなくてもさ実はいいわけ。そうですね。はい。こいつとかコイケに沿ってなくても、この間とったりしてるわけじゃない。
0:25:31	ね。
0:25:33	でも構わないわけよ、実際はね。
0:25:36	ただし、3 から仕事、一番左はスプライトデータは、はい。はい。
0:25:42	根井。
0:25:44	めちゃくちゃし、機械的にできるよう、
0:25:49	ポツンだって書いてある。はい。
0:25:55	ここ、

0:25:57	ここから、これは発信にならない。ここはこれこれは、ここ、ここには書かないっていうよりも1本だけ、1本だけでもそしたらこれ、
0:26:12	この日すりつけた図も真ん中に出て、いやもうそんないらん。これすりつける作業はこれとこれ元に出てるんですよ。それはここでやるって書いたらしい。
0:26:21	やった結果これでやった結果これやから、元になるデータとの重ね書きが要らない。
0:26:28	元になってね、誰だから、そうなんすけど、これは見つかってない。でも何か最後全部壁だったら見える状態でもかまへんわけや。
0:26:39	いやだから、はい。
0:26:42	だから、右端ハダでつけた結果だけ。うん。
0:26:48	他方、これはデータ使うデータ全部書いて飛ばすやつ前いや全部ここに書いてって文献に対して、ほんで考察が下について、なぜつき合ってたナベツキダテカネコトモダ。
0:27:03	うなずけますっていうのがわかってその結果を、そうですね、はい。諏訪さん大場黒須が選んでいるのでは1時間しました。
0:27:13	だから、はい。
0:27:14	その2本までつけなくてもいいの。そうですね。はい。
0:27:19	うん。
0:27:20	だからもっと自由度を高くしてくれてんのに、今、自分で首を絞めに行くからやめとけっていう、
0:27:27	はい、理解しました。
0:27:32	市販検層のデータなんか何について人じゃない。はい。
0:27:39	これなら付けていうのはそれ、この今違うところはソヤけど他の同じからいいから。
0:27:45	うん。
0:27:46	ヒガシナカソネアラマキ 07ノモト-Dたこういう考え方の結果で整理したところなんかを使いたいと思いますだけがあればいいと思います。
0:27:59	全体的に傾向っておかしくないんですよっていうことなんだよね。うん。
0:28:04	はい。
0:28:06	だからこの考察をしっかりちゃんとやってくださいねっていうことなんで、これ専門家の意見。いや、そうね。トータルでね、平均何とか大体年金近似的に。
0:28:19	ネット全体を18年ぐらいでお引きましたでもいいということなんです。はい。はい。
0:28:27	だから本当はねた方がいいよ。
0:28:30	はい。

0:28:34	だから、そういうことでそれ自体あそこの考察をしっかりと書けば、そして終わりなんですよ。はい。はい。
0:28:42	はい。
0:28:44	だからね、物事がシンプルだ、こんな字カツラねんで。はい。
0:28:50	でね、ちょっとね、次。
0:28:53	せっかくだからね、次を見ていこうと。だから 10 ページもね、10 ページが共通してるっていったところなんですよ。だから共通したときに、
0:29:03	ね、企業知見及び参考データがこんなふうに、
0:29:08	てる自体が、
0:29:10	ね。
0:29:10	なんかさ、最初にこれでやりますって言っちゃってるんだけど、
0:29:15	順番がちょっと違うわけです。使うデータ。
0:29:23	企業のね、参考する文献みたいな、4 ポツ、4 ページに少しあってもいいけどね。
0:29:37	そうだね。だからごめんなさい、リニアとバイリニアにね。
0:29:41	そうです。それを別にしたらです。
0:29:47	各々違ったっていいわけじゃない。
0:29:52	だから、こういうのが別に、むしろ、1 個 1 個別だよね。
0:29:57	書くんだとしたらね、でもそんなのもどうでもよくなっちゃってるんだよね。
0:30:05	はい。はい。最後にはここには信頼区間っていうのが最後にあるわけだよね。
0:30:12	答えもない。でもこれ 0.01 秒からさね、0.02 秒。
0:30:19	部分も信頼できない、データがないから書いてないんだったら、これだからまあいいね。
0:30:28	11 ページをちょっと見ていくとさ。
0:30:31	ね。
0:30:36	バイリニア型に近いっていうのは全体として文献もするとね、リニアよりバイリニアの方が近いよっていうのは 1 個いえるのは、
0:30:47	よさそうだよね。
0:30:48	でさ、信頼区間器具、下水抑制 5 とかって何だかわかんないよね。
0:31:02	だから、
0:31:03	バイリニア型に近いっていうのは、大分これ多分論文とかも含めて、
0:31:10	音とか自分たちのとったデータからしてね、全体としてバイリニアに近いんじゃないかっていうことなんじゃないの。はい。おっしゃる通りです。でも違うよね。
0:31:20	そのポツっていうのがよくわかんないけど、これ以下のことから、

0:31:28	えっとですね、マエネイワイカナダキタノ. かなっていうのはそういうことだよな。
0:31:33	各知見において、何だか。
0:31:37	ちゃんと見てない。
0:31:51	何となくよさそうな気もするし、そんなに悪くはなさそうなのかもしれないけど、それがだから考察だよな。はい。
0:32:00	金里のところはちょっと後で。はい。皆さん、全体の話からすると、それで終わるよね。はい。
0:32:08	根井。
0:32:09	dす。さらに、取ったやつを作ったやつをね、
0:32:15	伝達関数に1回ちょっと戻して減少してみましようっていうのが、次にあるわけだよな。はい。
0:32:23	根井。はい。だからまずこれはこれで仮定した関係ね、あるしね。はい。伝達関数、戻してみましようって言った時に、この時点でリニアもバイリニアいらねえんだよ。
0:32:39	13 ページのこの左のところこれがB、設定したものがあれば良い。
0:32:45	いいでしょ。本当。
0:32:47	1 個しか設定してないんだから、そっちの警鐘があるんだよ。はい。
0:32:51	こないだもこれ言ったよね。
0:32:53	ここですね、どういうシミズの形だからはい。検証なんだから、設定したものがね。
0:33:03	伝達関数にもそんなにね、おかしくないですよっていうことをもってポイントを決定しようとするんじゃないの。はい。おっしゃる通りでして、それがですねこの左のですねだからバイリニアいらないんじゃないかという意味です。
0:33:19	しようとしたときにですね、ちょっとご覧いただくとわかるようにこの黒が、これが活力なんですね。うん。で、その他の今回ですね、赤いのが今回の設定したものなんですけれども、
0:33:32	黒と赤って、この程度の範囲になるんだけどこれ合っているとみなすのかどうかちゅうことを言おうとしたら、いや、もともとユリワダエビナの話は、
0:33:42	いやそんなのごまかしてるだけで、
0:33:46	ね、もともとリニアバリアの方はこれ同定結果として、はい。
0:33:52	江田ってなってね、あってね、あってるなんですけれども、これを当てるといふことのエンドウ鹿庭を持ち上げてきたっていう思いです。
0:34:04	合っていないんじゃない。

0:34:05	規制庁ですけども、自分の中でそういう矛盾しちゃって、それ言うってことはもうリニアとかにはそもそも伝達関数と合っていない。
0:34:14	あってませんっていう宣言してるようなもんです。
0:34:17	そうするつもりはなくてですね。そうですね。
0:34:23	ただ、伝達便やbarrierウメダオカノ合うように、設計書までずっとタカオ数でない。
0:34:31	大戸スタッフ、
0:34:34	なんですが、
0:34:38	多分これ表層が合わないんだよ。そうそうというのは、多分ね、表層と固い部分と表層の境目を取ってきた伝達関数は、多分あんまりやらないんだよ。うん。
0:34:53	コマツ。
0:34:57	表層の部分は進展も入ってくるし、
0:35:02	実際にはね。
0:35:04	言うだけなんじゃないかな。はい。
0:35:09	下原燃のオガセです。ごめんなさい。区長浅見須賀今野管理官おっしゃった通りでして、この6個ある図のうち左側のマイナス2メートル絡んでるようなやつってのが、ちょっと確かに。
0:35:19	ずれているっていうところがあるっていうのを見ると、やっぱりおっしゃる通り、表層入ってくると、結構その辺が絡んだデータスタンスっていうのはちょっと合いがよくないかもしれない。ちょっと離れるかもしれないでも、
0:35:30	そうじゃないところちゃんと岩盤通ってるようなところの伝達関数ってのは非常によく合ってますんで、ここ赤と黒、いわゆる観測記録と、あと今回設定した着伝達関数の
0:35:41	設定した減衰定数のデータ使うと比べることで十分我々合ってるというふうには考えております。当然それは前から言ってるリニアのバイリニアも同じ考えで、合ってると言っているものですのでここ同じ考えですので赤と黒で比べて当てると言い切るでは問題ないと考えております。以上です。
0:36:03	はい、承知いたしました。
0:36:07	でね、そういう意味で13ページはもうリニアもバイリニアもここではもう不要ですよ。はい。ということで、それで次にもう、Dだよ。Dはこのままでいいのかな。
0:36:18	そうですねはい。
0:36:19	それもただ1個だよ。これも高平均なんだよね。はい。これ平均だけ。はい。

0:36:26	そしたらよね、4 ページ目見に行く。
0:36:30	4 ページ目は、
0:36:33	平均高い。
0:36:36	埋戻し材量に応じたもんですから、そんなところで平均なんだな。平均です。とらえた分析のそうですね、はい。
0:36:46	根井。はい。だからさ平均とってもいいよとか何とかってというのがその前のところで動いてきてるわけでしょう。なるほど。なんかね、大井の作った
0:36:57	ときに、とかそういう合っていないんだよ。はい。
0:37:00	そうするとそのままね、
0:37:04	このデータを平均取ってこうしますよってという同じパターンになるでしょう。はい。だからコウましてね、機械的になるよね。
0:37:12	ということでしょ。はい。それをね、まとめると、
0:37:18	こうですよって 16 ページの評価も気に入らないんだけどさね。ほんで 1234 ところが徹底するパラメーターとかって、僕は 1 でしょう。うん。
0:37:29	はい。
0:37:29	根井。
0:37:31	これ何なのって言った時何使ったんだっけ。
0:37:36	小計は平均で、Bはもう線形で 1000K1 ですよね。
0:37:41	Cは、上の上のグラフ下を使っていますね。
0:37:45	でもCワーク案というのを常に探すっていう、はい。はい。
0:37:51	ということなんでしょうね。でもそうするとき、17 ページの図だけでよくなってくるようになってきますね。はい。はい。
0:38:01	根井。
0:38:05	ここ、これは一緒です。はい。
0:38:08	ねえ。これ、言いませんでした。いや、かぶってるっていう、これN-S、
0:38:14	イイダ方向はどうすんの。
0:38:21	N-S断面しかないけど、
0:38:24	多分、
0:38:25	左側の図として、N-Sとしては、
0:38:30	何やったっけ。
0:38:32	イイダ。
0:38:33	UD、
0:38:35	解析のときにははい。そう。
0:38:37	例えば基盤を決める時にはこれも 1 次元で決めてしまうので、
0:38:42	そういう意味では、N-Sイマイイダ基盤というのが存在するわけではないということだということで、はい。

0:38:48	はい。そこだからですね。はい。どこでそういう決定しているか。
0:38:56	だから、NSもEWもさ、同じG交通をしてないといけないんで。うん。ねえ。
0:39:05	そこが、4 ポツでの検討で、ここのグループ内での敷地を生きようとみなしていいかどうかという検討がされて、ここにやっと至ってるっていうそういう時期が入った時はもうイズズミねえからさ。すいません。5 月に入って、よっぽどじゃない。
0:39:20	入ってないから全部、ここが説明してるはずです。
0:39:28	ていう、そういうね、仕組みになってりゃいいけど、もう隔離操作、これはたまたまNS断面、ヤタだけ。
0:39:40	何か書き方、あれだよな。
0:39:42	ちょっとここ、そうですね断面図を書くことの、そうですね。
0:39:50	どこを取るんだって話。
0:39:54	だなあ。
0:39:58	でも時はどうでもいいんだ、どう。
0:40:02	何言った時、2、うん。
0:40:07	17 だよな。17 を、
0:40:11	これやりますっていう。
0:40:24	設計に応じて返す。
0:40:31	また平均値と、
0:40:34	20 ページになるんですが、
0:40:38	そういった 6 ポツ同じものを使いますということ言うてるだけなので、
0:40:43	そういう意味ではまた、
0:40:45	あれなんじゃないの。
0:40:47	まず、Vsはね。
0:40:51	この、
0:40:52	そのまんま使えますよねっていうだけなんじゃないか、それそのまま使えます、ショウガンもそうなんですね、廃止現在だけはちょっと決意だけはこういう諸事情がある。
0:41:05	で、まずは 6%で、はい。
0:41:10	ていう、このちょっと順番までは、
0:41:14	よくないんだ。
0:41:15	ページポツポツね。
0:41:17	順番をちょっと考えた以上、うん。
0:41:23	まず一旦仮定しますよっていうことだよな。
0:41:28	いうことでしょ。はい。それでどここの値を音スペクトル。
0:41:33	ね。

0:41:34	こうなりましたっていうことだよ。はい。なんだけど。上級で小さい値なんて小さい値使う。
0:41:46	ここわあ、
0:41:50	利用、
0:41:51	ていうのは、この
0:41:57	谷津柿崎という所じゃないんでしょう。結局、
0:42:02	固定とか、ああいうところでもやったけど。文献とかそういうのからすると、
0:42:09	この程度言ってるし、だから、このぐらいで、そこそこ合っているけど、そういうのを踏まえてだからね。
0:42:20	結局、工学的判断をしてるんだけど文献とか踏まえて、
0:42:25	情報をここに、
0:42:27	4月なんですよ。うん。だから結局、これさ、棒はみ出た場合にはね。
0:42:32	文献とかの上限値を使うことにしたんじゃないの。うん。
0:42:39	ここっていうのは、
0:42:41	やっぱりそれ書けばいいじゃん。
0:42:45	山野さんから5を参照。
0:42:49	最初何も、結局ね、午後は切れてるやつはみんな、ずっともう5日明日するっていう工学的な判断をくだしたんじゃない。
0:43:06	妹尾さんが自分でやったことを書けばいい。はい。
0:43:11	7だったら6にする。
0:43:15	そうですね。そうですね。8だったら6年、7にするのは、
0:43:19	なんで5かって言うと、10、
0:43:22	103から5年度にそうなんですよ。だからそこを念頭に、そういうのがあるから、東郷が回ったときにはね。MACCSをリミットは5にしますというのがね、基本的な考えになってるんじゃないの。はい。だからそれを何で、
0:43:39	素直に、はい。
0:43:45	そういう工学的な判断し、ただけでしょ。はい。それは別に保守的でも何でもないよねって感じだよ。はい。
0:43:54	ついで。
0:43:55	結局、
0:43:57	モデルはどれなの、29ページのね。
0:44:00	これでね。
0:44:02	でも、これでやりますぐらいでおっしゃった方がいいんじゃないか。
0:44:09	だからさ、Bっていうのはね。6で設定したものをそのまま使いますよね。

0:44:16	減衰だけはね。無償事情があるからこうしますと。
0:44:21	ね。それで一応確認してそんなにおかしくないけれどもね。ビットを、
0:44:27	載つけて、
0:44:29	設定して最終的にこうします。
0:44:32	うん。だけど、はい。
0:44:36	というふうにすればいいでしょう。
0:44:37	それってだからさ、もう一つ下の 2 番で、
0:44:41	あんた方がいいよ。
0:44:42	はい。
0:44:45	じゃあ、
0:44:46	1 回同じこと言ってるよね。
0:44:49	なんで素行。
0:44:50	あえてそういうふうにしちゃう。
0:44:54	理由を聞いて、利用、いやだからね、
0:45:01	何ですかね、元素食うをずっと作ってきて、
0:45:06	コンセンサス終えながら原則を作ってきたのに、はい。毎回、そっからさはみ出すことをする。
0:45:16	すいません。
0:45:18	さっき言ったようなちょっと書きづらいところがあるかっていうと、いやだから書きづらいなと思ったらおかしいとなんて思わない。
0:45:25	づらいんじゃないかっていうぐらいではありえなくてですね、このコンセプトでやったときには、閉じてるから書きづらくなってないの予想は関係ないんだから。うん。
0:45:39	我々の頭は、だからおかしい。はい。はい。
0:45:46	だけじゃなくてすいません三宅です。我々の頭が 4 でああいう整理をして、声集約して 6 で作った時に、要は 4 コガ 5、6 は 6、7 って何か区切り区切りで考えてしまうところ。
0:45:59	戻ってまた見なあかんところを、これはだから毎回という、これ多分最初のコンセプトがそうなるんじゃないじゃなくて 12 の地盤でやりましたと。
0:46:10	でもちょっとデータみたいな、違っちゃったらね、新たにこう入れたただけだよね。
0:46:17	趣旨は、すいません、この間、この 5456 もあわすっていうところも、コメントいただいて今回はしたんだけど、そこに戻ってみるとい、
0:46:28	ところの関係で薄くていやだから、常にどっかとかうねチェックしながら、だから今回、先ほどから 4 ページに方針ある方針があるから、
0:46:43	はい、わかりました。
0:46:45	それがチェックなんだよね。

0:46:55	もうちょっと言うとね、ここまでこういうふうに整理して、ページを作るとね、あと残り9人に分割して、これと同じように、機械的にやってくださいねっていえるんだよ。
0:47:07	うん。
0:47:08	こういうやり方すると、
0:47:10	1人とかじゃないとできなくなっちゃうから。
0:47:14	そこはどうでもいいけどね。
0:47:16	ありがとうございます。
0:47:18	全体としてはそんな場合は、はい。
0:47:23	この部分、難しくないからね。
0:47:29	飯塚副市長。はい。
0:47:31	もうちょっと細かい話なんですけれども、17ページ。結局、
0:47:36	今左下にミヤマエしかも、
0:47:43	消すケースです。決して使うのはもう、この1本だけです。で、上にNS方向断面があって、下にいきます。
0:47:53	ダウン操作のここ4のまとめ方を改革する、今ちょっと中を確認して、ただポポツのためですね、断面図をここでまた再建するかという気がだんだんしてます。
0:48:06	明日、このエリアだという平面図だけをコサク若井ってここはわかり良いのかなと。
0:48:14	いうふうにも申し上げました。この表のさ、本当はさ、メーターが合ってるんだよ。
0:48:21	うん。
0:48:24	この岩種岩相ナベタをここはわかりやすいとしても、
0:48:34	この値なんていうの施設群みたいなやつはもういらない。
0:48:38	これ最初にあるんだね。はい。
0:48:41	むしろね。はい。この地質断面図とね隣の表の監査があった方が見やすいですね、サトウわかりやすくなってわかりました。はい。
0:48:55	そしたら、NSとEWの断面を、適切なところで、これ付ける形で、一応22分、
0:49:04	みたいな。
0:49:08	何かなど、ここで、
0:49:14	それはどう考えれば例えば
0:49:18	24だとかそんなそうあるわけ。そうするとMCでもないと思います。そこは、
0:49:29	しやすいんです。はい。
0:49:31	はい。

0:49:32	はい。それで、7ポツの19からいいですか17番と19ページで、さっきの話結局20ページ、21ページ22号債権みたいなもんですけど、
0:49:42	ここをもっとシンプルになるんですね、7ポツはさっきの話で、社員以外は、
0:49:47	アノ6と一緒に、はい。
0:49:52	ありますね。
0:49:54	例えば、22ページなんかも、
0:49:57	これは、これもシライ呉という話、もうこれはもうこれじゃなくて答えだけをちょっとつける。
0:50:07	すぐ下げる。
0:50:12	突発でいいですか。はい。
0:50:16	あのさ、何ページ。
0:50:19	はい。
0:50:20	12ページ。
0:50:22	はい。
0:50:23	うん。
0:50:24	はい。とかっていうよりも、なるほど。
0:50:29	でも、そのぐらいで書けばええ。
0:50:33	爾見。つまり、
0:50:36	CO2ページ、
0:50:41	特殊事情で、ちょっと入って、こういうことだから。うん。
0:50:47	解析上の、そこから、
0:50:49	から、何ていうか非生検特性なものを、一律月数にする必要があるので、それについて検討するっていうことにして、
0:51:01	ちょっと飛ばせないところ、このもう英語のところでは6オザキクロポツ同じというのが、Pabは出てきますので、もうここでもうクローズしてしまつて次は、
0:51:11	もうAとかBとかも書かずに、特集にこれ徳田して検討するし、話からも始めてしまうと。
0:51:19	ここはね、最初は、
0:51:22	各グループ、
0:51:23	でね、実はできちゃうんで、APDはそのまま出てきたものを使いますか。イシイの減衰は諸事情がみんな一緒なわけだよね。はい。なので、そこで何をするかと言ったら、
0:51:36	一定減衰を仮定して、これこれこういうことによって、妥当性を検証します。
0:51:46	ていう、

0:51:47	ふうにするんだよね。なおね、
0:51:52	文献では、これこれチェック向けではこれこれこうだから、一定減衰は5%は回らないように設定するってね。
0:52:02	はい、共通事項としてはいいんだよ。はい。
0:52:12	そうすると6とか、いっぱいやな。
0:52:16	ここだけやっというて、
0:52:18	ダイトウ先生に、そこまでやった、いいよ。そう。うん。ここはダブルでやったんだからっていうふうに、だからそこまで全部
0:52:31	あれして書いて、でやった結果は53です。6で仮定して、
0:52:39	もっとシンプルになるでしょう。
0:52:41	凝縮していけばいい。はい。
0:52:44	から後はだから、その個別のグループごとに、6とかできてこうでしたんで次のグループはまた同じ検討がついていってというのでコウをグループごとに、全部ついていくというふうに考えています。
0:52:58	という感じだよね。だからね、そこ今共通の話をしてるわけよ。
0:53:07	はい。国の方針はそうですね。はい。そしたらね方針の次にはね。全部一緒ひとまとめには来ないよ。はい。またグループの、全然その一番モデルが閉じるんですよ。うん。
0:53:22	そうですね。はい。で閉じて、次、次のグループで閉じて、担っていくという理解で、この次に、違うグループのノザキちゃいけないんだよ。はい。
0:53:36	これで最後の、ここの、ここまで行ってからツジが始まる。そうです。理解しました理解しました。最後のあれせえと29ページの基本、今まで確認してから、
0:53:48	はい。次のグループは話が入ります。はい。
0:53:53	はい。はい。
0:53:59	はい。アクセスがそれよりなかったらその部分の検証みたいなやつは、参考なりとそこにまわしちゃうっていう手もあるんで、その部分については、
0:54:12	そうでも結果だけ主盤示していけばいいと思うんです。
0:54:19	いうやり方もある。はい。
0:54:21	でもそれなんか6%とか見せたいんだったら何かずつ入れて、
0:54:29	規制庁、まだその例えば西来とかも本当に6で、
0:54:35	せめて、
0:54:42	イセちゃうんですけど、ちょっと最後のところ行っちゃっていいですか32ページまでちょっと、今後対応のことなんですけども、これ、
0:54:54	このケースだけ載せ入力度を出しますよってポーンとこう書かれているんです。

0:55:01	次回は、どこまで。
0:55:03	何か、
0:55:04	前は、なんていうのも、ここで押しミキする話をこれがアノオオキもちろんモデルを域を示したので、法令で、入力をやって参りますんでやっていかねばならないその日このインプットってのはこれだけございますんで、これを順次やっていこうというふうには考えてますということを、
0:55:22	まず申し上げた上で、時間の会合ではですねもちろんこれをまた示していくってあるんですけども、そこはどこまでお示しできるかっていうのは物量とスケジュールの我々の都合でちょっと
0:55:36	決まっていく話があるので、そこは別のことをやらせていただきますというのが、今回の話なのかなというふうに思いました。はい。
0:55:44	はい。幾つか、1個ではなくて幾つか見見せるようにしたいと思っております。1個だけというだけではなくて、はい。
0:55:53	できるだけちょっとみたい。ただ、すべてを雁首そろえて出すっていうのは、時間的に厳しいかなと。はい。
0:56:00	でも最低限を見せるとかさ。うん。最低限の話はわかります。はい。僕のところは、修繕グループのところ、
0:56:08	はい。ハバサキです。
0:56:11	そういうアウトプットを見せていくっていうのは、3月やっていただくと、もう一つ、設計モデルとしては具体的にはばらつきをどうすんだとか、そういった話が今ここでは見えないんですけど。はい。32 ページ。
0:56:27	おっしゃる通りでそれがこの次ですね介護の時のある意味技術的にはご説明しなくてはならないので、
0:56:39	廣井だろうなというふうには思ってるので、そのばらつきの考え方についてご説明するというそういうことになるんだろうなとは思っています。やはり、
0:56:48	はい。
0:56:49	大きな大きなオオヤネ岩瀬大井タケノって載ってない、ない、ちょっと濃い。
0:56:59	はい。すいませんあの考え方、ある意味その技術的な御説明事項っていうのはそれぐらいしか残られたとき垣内がないから聞いてさ、コサクポツなり4ポツであったさ、データの範囲で、月井。
0:57:14	セットしますぐらいでしょう。うん。論点ではないと思います。
0:57:21	うまく示できてないっていうだけで判断であればわかるんです。
0:57:28	でも何か、
0:57:29	ご意見いただきました。
0:57:31	浜名さんがおっしゃってる

0:57:33	前よりは、はい、前野前のもともとのばらつきより絶対小さくなるはいの通りだと。
0:57:42	あとこれ、既往セキモデルはいいんですけども、
0:57:46	実際おトガサキだと、例えば、隣接、
0:57:49	の影響の検討要望で、要は、各グループ化を跨るようなことがある場合、
0:57:56	の、
0:57:57	一番のモデルの設定方法の考え方。うん。これはす。
0:58:01	もうちょっと後段の話なんです。
0:58:04	まだ、まだそれ4月5月、
0:58:09	3月に出す必要ないんですけども。はい。何か施設への適用の仕方というのを、これはその次にやっていかないとね。覚えてますよっていうのはやっぱり、はい。
0:58:22	いいですか。はい。はい。まずは、
0:58:26	できる。
0:58:33	あとね、ついでに今のところまで行っちゃったから、最初にも言ったけど、
0:58:38	ええと地盤のエリアがいくつかに分かれて、ここに30何施設ってあるでしょうね。だからちゃんと一覧表作って、
0:58:48	どこに何が属するって、
0:58:53	トヨタの施設っていうのは全部わかるようにして、わかりました。
0:58:59	エリア建物対応表示。
0:59:19	3039分ちゃんと埋まってね。
0:59:23	過不足なくね。
0:59:26	ちゃんと後、
0:59:28	カミナガアノイマイコがないようにということだと理解しました。
0:59:36	キタハラです後、次14の、三つにおける、
0:59:40	結局最後まで三つで、
0:59:53	データもないからね。
0:59:54	それはちょっとした、ご提出すると、ちょっと立て続けに申し訳ない。はい。はい。
1:00:04	結果一緒になっちゃった。
1:00:06	別々っていうふうに言ってました。
1:00:08	別々な、
1:00:12	変わった分、16は5日バラバラでいいですね、何でこんな地区バラバラなんだっけ。
1:00:26	規制庁、深見ですけどちょっとまた頭から戻って恐縮なんですけど、何。

1:00:32	確認して、
1:00:35	6 ページ目の非線形性が何かほかとちょっとテンションが違ってて他のこれを使いまわしていくんだけど、6 ページは何か問題ないことを確認しました。
1:00:46	何か検証の結果、
1:00:48	できるだけこれが
1:00:51	非線形特性としての線形の
1:00:54	データってこれですみたいな、なんかいいんですかね、あの中なんで、後ろの方に出てる。
1:01:04	これ、これやった後、
1:01:06	県警の、
1:01:07	だから何っていう
1:01:09	いまいち、
1:01:17	日本原燃のオガセでございます。今上出さんおっしゃったのは実際その通りでして 17 ページなんかをちょっと見ていただけると、
1:01:26	本当なら、今のこの自然系の状態ってのはこういう線ですっていうのは、17 ページの左下の線で、今これは剛性低下を見てるんですが本当はだからひずみによらず一定の 1.0 のままで、強いていくような線がかかるのが課されるか書いていくのが線形の条件になるんですけども、何かそれはそれでちょっと、
1:01:46	なんででしょうねずっとして、ぱっとしないというか、そういうイメージがあったので今こうしてましたが、だから、先ほどの議論を踏まえると、ちゃんとこの辺の影響確認の結果ってのは 4 ポツできちんとグループごとに整理されているものでございますのでそこから引用して文章とかでちゃんと整理してあげ、文章として、
1:02:02	整理するだけで何か十分なのかなという気はしているところでございます。以上です。
1:02:07	規制庁上出ですけど、結局、
1:02:10	何だろう。
1:02:11	あかん。
1:02:13	数字で何か示せないんですか。
1:02:17	数字であったり、
1:02:19	黒直線のグラフにある。
1:02:23	うん。元のオガセですはい。数、グラフという意味でははい先ほど申し上げたような地場 G0 が 1 にずっと張り付いているような入ってになるのかなと思います。
1:02:34	はい。

1:02:35	はい。規制庁菅です。うん。
1:02:37	これでやります。これ、これ、でもそれが実態なんです。17 ページでいうと、これで設定しますっていう話なんだから、そうした方がわかりやすいですね、使わない線形の。
1:02:50	はい。元の場所です。その通りかと思えますただ、そうですねSs地震時のひずみまでで見ているところなんで中瀬、ずっとおっきいひずみまで線引くのは微妙だと思うので何かちょっとその辺考えた上でやった検証の内容を踏まえて、
1:03:05	必要などころまで線を引くようなそういうことは考えたいと思います。以上です。
1:03:10	あの、少なくとも6 ページの結論は他と合わせてこれで設定しますっていうことを宣言するので、
1:03:20	あと続いて非整形セイノ。
1:03:24	6 ページで、さっきばらつきの話してましたけど、
1:03:28	ちょっとこれ気になってて、今のばらつきなしケースで、非線形性見てらっしゃいますか。
1:03:36	これ、ばらつき見たら。
1:03:38	同じような傾向にあるのかなっていう、若干疑問なんです。
1:03:44	はい、そうですね。原燃の長谷です疑問は最もだと思えますただばらつきのDた見たところでもですねVsって結局大体おっきくて10、
1:03:57	バーとか20 倍カナイぐらいのVsの差になります。するとですね、やっぱり岩盤の肥前頑張っとかその地盤の非線形性が伸びるっていうのは、よりも軟質な本当に埋戻度みたいなどころまでいかないと全然伸びないようなところの、ごめんなさい原則と言ってしまうとそれ何でまでなんですけれども、
1:04:12	その程度のものなのでこればらつき仮にやったとしても全然変わらないだろうという見込みというか、守った上では、日、この何ていうか、基本、基本の物性値ベースで検討はしております。
1:04:26	設計条件の時のプラマイばらつき見るのって多分あんまり変わらないと思うんですよ。
1:04:34	だけど、
1:04:35	非線形のとくに、ばらつきを見ますってなると、今度、
1:04:40	減衰もそのVsによって決まってきて、
1:04:45	だから、
1:04:46	そこの影響で、結構顔が変わったりしないかなっていうのが、
1:04:51	疑問に思ってるところなんですその辺で、何か押さえとして、

1:04:57	はい、原燃のオガセアノ実際にそういういろんなパラスターをして見ているというものはないところです。ただ、一方で、こちらちょっとこのグラフを横尾並べているのは、最終的には意味がないことなんですけど、たまたまここであるように、
1:05:11	いろんなグループがここに並んで、そして例えば東側の、
1:05:15	地盤の方で結構軟らか買ったり、あと中央店が硬かったりってところで割とこう全体を調べると硬かったりやわかったりする各エリアの支店系の結果を見ているわけなんですということは、やっぱり、うちの敷地にあるような地盤のVsの分布だったらどこにどのぐらいのVsがあっても、多少硬くてもやわらかくても、
1:05:33	どこでもこのぐらい非線形性の影響がないというのはいえらと思います。なので、そういうパラスタ的なようなところはしなくても大丈夫かなという、そういう考えは持っていました。
1:05:44	うん。成長紙です。ちょっとよくわかんないですね浜崎ですけどそれ言っちゃうと、例えばGTGオオヒガシ側ってわかってやわらかいところによって結構、結構ってうかな。
1:05:55	そこそこに差が出ちゃったですかということは一ワンシグマのケースってやっぱり見た方がいいんじゃないかという疑念が、
1:06:02	もう、
1:06:05	だから、今大橋さんが言ったやつがもっと定量的に説明できなければいけないということなんです。
1:06:14	この話はね。うん。
1:06:19	規制庁青柳です多分大橋さん言ってることって、だいたいわかる。介入的にはわかるんですけど、本当ですかっていう時に、
1:06:27	何をもって、それを説明してもらったんだと思います。
1:06:37	はい日本原燃の和智ですおっしゃる通り私ちょっと定性的なとかそういうようなところの話しかできていないところでしたいわゆるデータのババ分布みたいなのところを見て、ただおっしゃる通り定量的に何か示すとなると不
1:06:51	エミニツ呉かひずみを見てみるぐらいで止めてもいいのかもしれないんですけども、ひずみの高が変わらないでGマージン0の値がほとんど変わらないですねみたいなのは、ちょっとすみません
1:07:02	すぐにパッと結果が出るものではないんですけども、今後、そういうものはデータとしてお示ししていく必要があるのかなとは、今のやりとりで考えました。以上です。
1:07:13	だけでも、こうやってそこで影響度合いを見れば他の推計は可能になって、

1:07:22	はい今、管理課ですかねおっしゃった通りだと思います。多分どっかやわらかくなるようなところで見ておけば
1:07:30	もしくは硬くなる方向ですかね、見ておけばその間に入るものアビルカノウというのはそれは認めない。
1:07:36	また、どっかが限界。限界点を探すしかないし、
1:07:46	して必要なものはやらないといけない。ただそれ全数やる必要はないかもしれない。
1:07:57	整理ですか。あとその辺はまたお話ができればと思いますけど、あと6ページだと、さっきの24なんか、
1:08:05	影響がごく小さい。
1:08:08	ごく小さいとかないってというのが、ごく小さいって言っているの、表現は違うんだけど、
1:08:15	扱いとしてはもうどっちもこれでOKですっていうそういう話。
1:08:24	さっきお話してたその6%を5%、
1:08:29	オノ1%にこれを押し込める。
1:08:35	いいでしょう。
1:08:41	では、
1:08:43	よってわけではないんです。
1:08:45	レートは小さい。
1:08:51	日本はよく考えると、
1:08:53	ごく小さいと影響はない。
1:08:55	来ちゃって、
1:08:58	多分、
1:08:59	これグループごとにまとめる。
1:09:01	最初は最初、
1:09:03	日本語の結果、
1:09:04	表現とか、
1:09:08	日本ミヤザキ
1:09:11	イセ
1:09:12	と厳選
1:09:14	D。
1:09:15	いう。
1:09:18	4ページとの対応の時に、
1:09:21	エサ平均にしますっていう方針があって、テストは平均して、
1:09:29	4ページ等、今はそうはいってないんだけど、原発は平均ですって。
1:09:35	で、李発の平均で、
1:09:38	死没までですか。

1:09:39	で、
1:09:41	AとDは平均とった後、プラマイホアシ 5 のばらつき見る。
1:09:48	強いて全然ばらつき見ないんですよ。
1:09:52	それって何なのかな。
1:09:59	イントばらつきってセットのように見えておいて、
1:10:03	Cだけ何かそれが見えない。
1:10:06	さっき計算のところで、
1:10:08	ということですか検層、それ以外も、ほぼ何だろう、平均みたいなもんですね、何か下限をとってるわけでもなくて観測記録にそこそこ合ってるっていう。
1:10:19	どっちかという下限なりを取ってるわけではなくて、
1:10:23	中央チーム、
1:10:31	不確かさ
1:10:43	イマセ六ヶ所お答えできますか。
1:10:47	はい、原燃のオガセでございます。減衰定数のところにつきましてははいゆる工学的な判断みたいなのが多分に 7 ポツの段階では入っているということがございました。
1:10:59	ですのである意味そういう工学的に決めた最終的な一定の何%というものがきちんと妥当なものであるということを確認した上で、最後 28 ページとかに書いているようにいろんな
1:11:11	保守性みたいな保守整備体制がですね、工学的に問題なさそうなところというのを確認していることでもって、この値を決めた一つの値というところが妥当であろうというところの説明にしていました。
1:11:22	ですのであまりここで何て言うかね伊佐検層に多少ばらつきがあるというところについても、それに対しての近似したものが、適切かという確認をしているという観点では一つ一つのデータのばらつきに戻るものではないのかなというふうにはいちょっと考えて、今は作っていた次第です。以上です。
1:11:39	規制庁深見です。
1:11:42	実用炉の世界だと、この辺りの減衰の減衰もその材料のばらつきのうちの気はするんですけど、どう扱ってるとかって聞いたことがあります。
1:11:56	私ですかね日本原燃の加瀬でございます。基本的に設計するとき、減衰定数のばらつきを見て何かしらをするということにつきましては、先行の発電所さんなんかもそうですし、いろんな
1:12:10	一般、一般的なところ、一般建築っていうかねそういうようなところの話でも、そういったようなものはない、やはり知識値みたいなところで一つ何か決めてあげるみたいなのが、基本的な実績になっているという

	ふうに思っております。基本的には、やはりPSみたいなところをばらつき見るとというのが、尺なんかでも書いているところでございます。はい。以上です。
1:12:30	清長官ですけど、何岩砕と何か、
1:12:36	結局、岩盤部分の非線形性を見ていて、
1:12:41	そんな時にVsをプラマイホアシクマガミると、それに依存して減衰が変わってみたい感じで、結果的にある程度そのばらつきも、
1:12:52	見えているっていうところと違ってないですか。
1:12:59	原燃のオガセでございます。基本的に今赤嶺さんおっしゃったところにつきましては実際のそのVsを変えればひずみ依存特性自体で伸びてくる、ひずみも変わってくるので、いわゆる収束減衰みたいなのも変わってくるってところ。
1:13:13	これではあくまでそのVsのばらつきを見た際に従属的に決まる、収束純粹の辺りでございますし、あとその、そのデータのばらつきというよりはあくまでひずみ依存特性でどれぐらい増大。
1:13:25	Ssを経過した時に減衰が増大するかという観点に見た、になったものでございますので、それを何かしらのばらつきに、例えば食わせるみたいなそういうような議論というのはすいません私はちょっと見たことがないなと思っております。
1:13:38	うん。規制庁、坂です。わかりました。
1:13:45	で、結局どんな感じで説明しましょうか。元、減衰のばらつき見なくていいのかよっていう。しかも何だろう。割と
1:13:54	ない。3軸圧縮試験総務使ってますって話だと、もう、逸散減衰も見えてないところで、
1:14:02	それだけ結構桁アカシてんのに、
1:14:10	1に近い
1:14:19	と。
1:14:23	最初
1:14:25	AとC、
1:14:26	下水。
1:14:29	なっちゃったとき、
1:14:31	で一たとは、
1:14:33	一線が切り離され、
1:14:36	もし仮に下水を、
1:14:39	周波数移動性でやったとしたら、データのばらつきを意味を持ってるとは、
1:14:46	そういう特選

1:14:47	周波数依存の曲線からいって県水に変えてしまった段階で、データのばらつきという意味がもうなくなったんだよね、多分ね。
1:14:58	持つ物理的物理量みたいなのがあまりなくて、
1:15:02	仮定したものに、そんなにおかしくないよねっていうぐらいで、最終的には、それで何かで、
1:15:13	力つけましたっていう、多分そういう中に多分押し込んでるんだらうね。
1:15:22	原燃オガセですまさしく今可児がおっしゃった認識でした。はい。
1:15:27	工学的にその一本、ある意味今までのデータから吹っ飛んだ一定減衰というものを決めるところがありますので、そこでちょっとデータを何か参照するというよりはそこである意味イヤーと決めた一本線アノ一定の線みたいなのが、
1:15:42	を引いてあげてそれが適切だというふうなはいそういう議論だったので、その時にちょっとまたデータに戻るといのはちょっと、1割だとか何だかっていうものしかないんだよね。
1:15:55	ただそのときに、さっき言った6%7%とかっていう線が引けタナカって、
1:16:01	1.1っていう中に、
1:16:06	そういうのは押し込め間押し込んでる。
1:16:09	すべてがそこに押し込まれると。
1:16:11	共通した説明になるけどね、こいつはできたけど、
1:16:15	他の%オク%を使うっていう世界が発生してると駄目だけどね。
1:16:22	規制庁ヤマザキですけど、先ほど来から岡崎さんも言ってますけども
1:16:28	要は炉の場合ってか長野場合はその当時町田よってVsのばらつきです、VsのばらつきをGのばらつき、
1:16:38	アジアの梶田のばらつきになってその影響って結局 γ H ₂ 、減衰がばらつきに繋がるんですよ。
1:16:48	で、今回、原燃がる、1時間版を線形にするんで、炉と同じロジックは使えない、使う必要もない。
1:16:58	ですね。
1:17:00	ひずみには依存しないわけですから、
1:17:03	ただ、例えば、今回、各グループごとでばらつきは見見るわけです。で、そのばらつきがプラマイ、例えば10%ぐらい。
1:17:15	よりもっと小さいかもしれませんが、そのぐらいに多分収まるとしてたら、今例えばさっき何か言われた、as-isが6%ぐらいの一定ケースにすれば6%ぐらいが5%っていうことは12%ぐらいの。
1:17:29	余裕資料を見るとなれば、ほぼそのAVSのばらつきに相当する分、
1:17:35	2、
1:17:36	該当する部分は6億と考えることによって、そこで

1:17:42	評価してますと。
1:17:44	いえるというロジックもあり得るかなと思ってます。ただ、各グループのばらつきがどの程度かどうかってのは我々見てないんで、はい。そういった点を決めて、検討していただければと思います。
1:17:57	はい。日本原燃城戸です。了解いたしましたちょっと検討して、救急救命対応なり、自分の考えをまとめたいと思います。
1:18:08	はい。規制庁加地です。大体話をしたようなところですよ。あと一応、
1:18:15	確認ですけど、解析構造全部シンクリングする。
1:18:21	その時点の、これ、だから中古で入力を決めるものもありますし、
1:18:27	その時点でアノヤノニイズオカベクノまたそれはその入力することになりますけれども一つ、どうぞどうぞ、どうぞ飛躍でいいのかというのはいまアノことになります。
1:18:38	チェックしか使ってないですか、一時。
1:18:42	解析
1:18:43	1次元の入力時全部一だと思っすけど 60 画素チェック。
1:18:48	全部してくだっという理解でいいですかね。
1:18:51	はい日本原燃のオガセです敷くって言い方ってよりは一次元重複ハードルに基づくプログラムでそれに基づく各社フルタプログラムの名前はありますけども、いわゆるSHAKE1次元波動論でやってるって意味ではSHAKEです。
1:19:04	言い方でいいですかね。
1:19:08	実際、
1:19:09	ソフトの幾つ、
1:19:11	多分オオモトは、
1:19:13	下方にアライが作ったシェールええ。
1:19:16	それを各ゼネコンが使い勝手のいいように直しているんだけど、
1:19:22	本当にそのまま、
1:19:25	減衰移転しないと非線形が解けないとか全部できないとかそういうところの、
1:19:32	制限。
1:19:35	清掃制限があるから行って検査してるわけ。
1:19:38	その制限を代わって各ソフト、変わりませんよそれは、オオモトがおんなじ 5000 円ずつもない。
1:19:47	そういうこと。
1:19:48	はい、元オガセアノまさしく今おっしゃった通りでございます。
1:19:53	規制庁。
1:19:54	うちの方からは以上ですけど、他、規制庁、若菜。

1:20:17	球児
1:20:18	逐次整備。
1:20:20	とかを総称してこういう表現して、
1:20:26	日本原燃オガセちょっとちょっと聞こえにくかったんですけどコアの一次元重複反射理論で書いてるのが等価線形とか祝日点検を含んで行っているものかという質問だと思いますが、それによろしいですか。はい。
1:20:40	高度っていう表現を使われてるので、
1:20:43	エンドウオガセ、おっしゃる通り非線形解析線って言ってるのは、等価線形も含んでいることを、私、ここは書いていましたんで。そうですね。なんか等価線形解析により行うためとかちょっと、ちゃんと僕が設計してるやり方とちょっと合った言葉に直した方がいいかなという気がしてきました。はい。以上です。
1:21:04	はい。
1:21:06	適切な表現をしてください。
1:21:11	あと、すいません。
1:21:20	きた。
1:21:30	規制庁の機能ですちょっと6ページに戻っていただいでですね。
1:21:38	堀井町左端のこの
1:21:41	FLIPで、集計を被覆施設周辺とか、複数施設を束ねてる関係だと思うんですけど、
1:21:49	薄緑色のハッチングつつって、
1:21:52	ちょっと廣井1秒ぐらいのところまで来てるんですけど、
1:21:56	これは何かこの幾つかある施設の中で一番固有周期がおっきいやつ。
1:22:02	で、多分決まってるのかなと思いますけどそういう理解。
1:22:06	はい。日本原燃のオガセでございます以前ヒアリングでもやりとりさせていただいた通りここはあくまでこのグループにいる、いわゆる施設の中での一番長い周期から短い方やっているのでここで周辺F周辺Agのところまで主排気塔がいますので、
1:22:22	それが1秒ぐらいですねそれより短いところ。はい。付けているところで、はい、都築です。
1:22:29	一番大きいやつで決まってるということで、その固有周期を書いた方がわかりやすいんじゃないかなと思うんですが、あっちの中ほどに縦線が入ってるんで、
1:22:38	んていう感じなんですけど、そこ、はい。元のおかしいです。おっしゃる通りですねはいちょっとそこらがわかるようにちゃんとずっと。
1:22:47	でハッチングしてる場所の数字が対応できるように、はい。
1:22:50	ごめんなさい。第236の、

1:22:54	この設備の固有周期かなりやわらかいところで清木っていうのはこれなんですかね。
1:23:02	原燃のオガセですこれ、ごめんなさい。確か車ですね。はい。
1:23:08	車両、SE部。
1:23:14	矢内カネコ。
1:23:18	載ってる施設のっていうことなく、
1:23:21	そういうことなのかなとは、
1:23:23	思ったんですけども、
1:23:27	そうなんですよねおっしゃる通り、36 っていういわゆる一番理想なので、
1:23:39	事実関係です。
1:23:42	あそこでしたっけ、保管庫を建てた後、帰りや、
1:23:50	現在オガセですいませんG36 については保管場所ということではいわゆる駐車場みたいなものでして何か構造物があるわけではない。なのでG36 自体の固有周期というものがなくなるところになっておりましたのでちょっと、
1:24:03	何も書かないというもういうところだったのでは時価を消しているものということもありましたので、ちょっとそのいわゆる車のこういう周期をちょっと書かせていただいたところでありました。
1:24:15	規制庁リスクないです。
1:24:18	整理が。
1:24:19	やっちゃうと、
1:24:22	演習アノ何とかって設備。
1:24:34	日本原燃オガセでおっしゃる通りだと思いますのでこってそういうG36 っていう構造物だよっていうのを踏まえて、そうですね。うん。例えば 5555 でもって見るだけではない。そういうのを考えてきちんと統一感取れた形ではどういう施設に入力地震動を入れるのかというようなところを踏まえた注記だけに、
1:24:54	絞るのがいいかと思いました。以上です。薄井です。
1:24:59	何とでも何も効かするんで、建物の一次固有種、建物構築指摘事項集計の物って言っちゃえば、ここにはないんですって言って
1:25:10	線を引かない方がまだましかなと思います。
1:25:14	はい。日本原燃オガセですおっしゃる通りかと思います。そのようにしようかと思っております。以上です。
1:25:23	規制庁の岸野です。
1:25:26	あとちょっとページ飛んで 22 ページなんですけど、
1:25:31	うん。
1:25:35	違う。

1:25:40	ふうん。
1:25:42	政治面白い。
1:25:51	すみません、ページを、ページを間違えました。
1:25:58	ちょっとわかんないんで、すみません、別のページで言います。5 ページ、すみません。
1:26:05	日産のJ14、2、
1:26:09	整地はこれ、この通り設定します。
1:26:12	てなってるんですけど、
1:26:13	94 の物性値で前回の 2 月 5 日審査会合で、
1:26:18	ちょっと決まらないんで、基本地盤モデル設定の際に検討しますって先送りしてると思うんですね。
1:26:26	だけど 5 ページはこれ使いMaaSなんて、そのまんま最後の 7 ポツの結論に至るまで、
1:26:32	もうこれでいきますっていうような説明で通されている。
1:26:36	と思うんですけど。
1:26:38	どうされるつもりなんですかね、今回の会合では、ちょっと説明、間に合わないっていうことではこの越しにするんですかね。
1:26:47	難しい。
1:27:08	オガタさんわかる。
1:27:14	ワダさん。
1:27:16	はいはい原燃のオガセごめんなさいはい。今こちらの事情については今回すみません 4 ポツをちょっとちゃんと書いてなかった、つけてないのでわかりにくくて申し訳ありません。
1:27:26	今回ちょっと 4 ポツのところもちょっと書き換え必要かなというふうな認識でいるんですけども自助については今岸野さんおっしゃったので断層影響とかの観点でどういうふうな物性上載決めるのか。
1:27:37	決めかねているというのが前回のステータスだったというところだと思うんですけども、実際の断層の影響の確認をした結果のところを踏まえますと、いわゆる
1:27:48	うちで複数行ですかね。はい。ていうところのコウで、油井大戸蒲生長周期側では十分に大きくて、短周期側ではほとんど一緒というような傾向を踏まえが出ておりますので、それを踏まえると、ここでは 1 個に絞れるのかなと思っているところでございます。
1:28:03	その辺が 4 号から流れてきていけばもうはい
1:28:07	今の疑問については解消するのかなと思っております。以上です。

1:28:11	気づいてるんですね。そうするとね、前回会合で説明があったのは、基本地盤モデル設定の際に考慮しますっていう説明とちょっと講師が変わってきたっていうことですか。
1:28:22	4 ポツの中でもう決着つけちゃったっていうことですかね。
1:28:28	具体的に言うとそういうことになると思いますだから最後に設定のところで解決するっていう形じゃなくて、この協力からのところで、もうお話を、
1:28:37	何か整理するという形になるということかなという理解です。
1:28:42	設置後、その辺りって説明されてないんですね。
1:28:46	4 ポツで、結局、ここじゃ決められませんって言ったのが、やっぱ決めちゃいますっていう説明を多分受けてないと思うんですよ。
1:28:55	それとこの説明が、
1:28:57	そうですね。
1:29:05	コメント回答の中で、4 ポツ 5 と 2 ポツまでもそうだけでも、こちらから 3 ポツサンポぐらいな、4 ポツ以降変えるところは、次回のところで、
1:29:15	前回示した変更点として載せて説明せなあかんの認識コメント回答の中に入れますので、そこで説明しないといけないという時ですのでちょっと、
1:29:26	今日時点ではできてませんが、次回会合資料とセットされたときには出てくるようにしたいというふうに思います。
1:29:34	失礼しました。はい、わかりました。
1:29:37	それって話。
1:29:38	明日はろ。
1:29:39	で、明後日のヒアリングの説明なのか、なんか来週にももう 1 回ヒアリングがあったような気もしました。関西、関西では出そうとしていて、明日そうですね、はい。資料にはそこら辺が反映されて、
1:29:55	はい。一通りのものが、明日おつけするつもりで、
1:30:00	そうですね。はい。
1:30:02	はい、わかりました。そこで確認すると。
1:30:07	さっきちょっとページ間違えたのは 22 じゃなくて、20 ページの、
1:30:10	もう、
1:30:12	今言われたところはその 20 ページのポツのところでもう決着がついちゃったというような感じの説明があったんで、
1:30:19	それが何か 6 ポツの設定に示した通りというような説明になって、
1:30:24	そうなるのかどうかってのはちょっと明日の資料で確認します。で、その下の b ポツ、これ非線形性もですね、もうこれも、

1:30:33	影響がない方が小さいことを踏まえ線形条件とするっていう決着がついちゃってるんですけど、これは前回の会合のときに、影響が小さいものについては線形とするっていう場合、
1:30:45	何だ、条件付きの書き方になってそうじゃないものをどうするのっていうのも説明がなかったと思います。はい。これも一緒です。明日は明日タシロに出てくるということですね。はい。はい。
1:30:56	ここのところはそうですね。もともとの見せる時には将来設計のところを確認するっていう、説明をこれまでされていたのは事実です。その
1:31:08	示し方が変わってると言うのは、これも事実なので、ちょっとそこは変わったところを、ちょっと、
1:31:19	ご説明しなきゃいけないってこれは非線形性のコメントをいただいとるに、ちょっと紐づけて、ご説明するのかなという。
1:31:28	感覚でおります。
1:31:29	はい。はい、わかりました。
1:31:31	また資料から何かありましたら、
1:31:36	はい。
1:31:37	成長します。
1:31:40	でですね、23 ページの、
1:31:43	一番上の文章。
1:31:46	どう。
1:31:47	先ほどまでのやりとりの中で 3 軸圧縮試験で出てきている一井、伴松瀬の扱ってのはいろいろとやりとりがあって、もう多分、前段の方で、
1:31:58	利用されるとすれば変わってくるかもしれませんが、23 ページの 1 ポツ目の文章で、
1:32:05	減衰定数に周波数依存性が見られるんで散乱減衰
1:32:09	として適切に考慮するっていうことで、
1:32:12	もうここで材料減衰をもう見ませんと言ってるように、
1:32:15	今日時点の資料の説明として思いますけど、これはそういう理解でよろしいですか。そうですね、材料係数 3 ヶ月の両方を含んだものとして、やらないといけないということもできてしまうということだと思います。
1:32:28	両方を含んだもの、規制庁の両方を含んだものとしてやるっていうことは、すいません、この文章もし生きていたら、
1:32:36	3 軸圧縮試験による市場ガンマ曲線はここでまだ生きているという整理。
1:32:41	正当すいません、現在のですがはい。
1:32:46	岡四方ですいません。衛藤さん減衰の成分を含んだものとしてというふうに書いている。

1:32:52	この通りでしてC5 からC、Cさんから信号。
1:32:57	について、これ迫りますゴトウコウダということになる。
1:33:04	越冬ん
1:33:08	28 ページのCポツの文章も変わってくるという、
1:33:13	どうかなと思うんですが、Cポツの二つ目のポツの文章で、材料減衰の非線形化による減衰が大きくなることっていうのが、今回の結論の妥当性の理由の一つにアベちゃってる。
1:33:25	これはここでまた材料減衰の話が復活してくるという、ここはですね、現状でございます。ここはですね、設定したのに対して、今設定した後にですね、
1:33:37	この地盤モデルというのがどういう代物であるかということをもう1 回工学的な意味合いを振り返りますという意図で、ここはまとめて問題なってます。
1:33:46	そうですね。今ですねここで書いているのは、藤杉井っていうのはその対応のやつ、経営管理部が大きくなることが想定はされるんですけども、そういう現象っていうのは、
1:34:01	今、ここは政権職になってますということを、
1:34:09	ちょっとなくすか参考。
1:34:11	夏オオクマシンプルであって、そう。
1:34:15	この考察はできないですよ、今までみたいな話になる。
1:34:21	ちょっと28 ページの扱いをちょっともう1 回変えて、そうですね。社長表彰で変えるから、
1:34:28	2ヶ月ですけど28 ページの扱いをちょっと構成をちょっと変える関係上、残すのかというとちょっと私自身はちょっと、
1:34:36	削除かなという。もしくは参考扱いだと思ってますのでちょっと。はい。わかりました。ちょっとそうですね。これはここまでのやりとりも変わってくるのかなということでした。
1:34:48	同じページの一番下のなお書きの文章もこれも多分見直されるっていうことでいいですか。
1:34:54	現時点ではこれ何を言ってるんだらう。
1:34:57	どうなったんですか。
1:35:01	そうですね。ちょっと前段に整理したいと思います。はい。
1:35:07	はい、わかりました。
1:35:09	もし残ってる。改めてその趣旨を確認させてください。最後に、23 ページにちょっと戻りまして、
1:35:18	この図の、
1:35:20	上の文章。

1:35:23	5.5 から 6.7%の値が同定されておりってあるんですけど、
1:35:28	これは何数字でしたっけ、これもともとですね地震観測記録による同定をアノにて減衰でモードでかけたときの数字です。
1:35:39	はい。
1:35:42	三輪バイリニアに対しては、
1:35:45	一定 2、
1:35:48	ウタ場合だったらこれぐらいになるよという参事、辻参事が 5.5 から 6.7 って幅を持たせてるってのは当然なんですよ。これは非常それぞれの値が大きいのが、6.13 の学校であったということです。
1:36:06	フジイヒガシゴトウ. コウで、中国は 6.78。
1:36:10	これ、この数字ってまだ生きてるんです。
1:36:15	今まで一応ですね審査会合でも 0 は聞いてもお示してる数字ではあるので、別になかった数字ではないというふうには思ってるのでここ、
1:36:25	と記載しても差し支えないかなとは思いつつ書きました。
1:36:29	はい。はい。
1:36:31	うん。
1:36:35	布田。
1:36:36	%の根拠の一つとしてこの数字を持ち出してきてますよね。
1:36:40	ちょっといいですか高齢がそれほど不自然なデータじゃないよということの一つの援護になるかなというところではございます。
1:36:50	うん。
1:36:55	はい。わかりました。規制庁、石井です。とりあえず
1:37:01	多少良くわかんないっすよ。
1:37:06	この間の、よっぽどでもう消してしまっておる。
1:37:12	販売を仮定するんですけど、ロッカーですとか、13 ページ何とか曲線まで行きましたってところからスタート。
1:37:23	見直さなきゃいけないので、そこで、ここでいきなりイマダ場所の一定ケースも出てくると、ちょっと話が合うような気がする。
1:37:32	全然ノモトです。えっとですねえ。確かそうなんですけれども。
1:37:38	一定減衰を
1:37:41	設定したいと、どこをどう仮定しようかというときの、間宮として使える数字がやはりこれだったので、
1:37:50	こういうのを念頭にやっぱり 6 を設置したってどこ、なんで 6 なんだって言ったらこれを見ながら 6 なんだと。
1:37:58	矢羽根三つ目の一つ目のポツは、

1:38:02	曲線との関係でご説明してるんですね、できることなんですね。これトンネルその時に一番サンポかっていうのは、別に表彰に求めていたし、はい。
1:38:16	だっていうと1ポツのところは本当かよってところが、
1:38:20	論点であって、うん。
1:38:24	とりあえず、
1:38:26	なんで今更っていう、
1:38:27	はい。
1:38:31	竣工したんで、
1:38:33	スポーツがポンと通ってのは、
1:38:35	確におっしゃる通り攻めの工程しかないじゃないんですけれども、
1:38:40	だからこそ家庭だっていうことなのかなあっていうご説明にしかないのかなと。これ以降はそのさ、最初の方で話をしてて、なんでこんな、
1:38:51	お前、行くんだ。
1:39:01	私も、
1:39:13	つまり、
1:39:15	規制庁からです。一応、
1:39:17	あとは、
1:39:19	昆さんなんか、
1:39:23	特になければ、
1:39:25	議会は続けてでいいんですね。はい。はい、そうです。
1:39:30	明日は権能でございます。
1:39:34	そしたら規制庁、一応資料こんな感じであってというのであったから、
1:39:39	北井で、そういう意味でまた次回、
1:39:42	何日かと。
1:39:47	ちょっと、ちょっと頭の整理を5分ぐらいちょっといただいてよろしいですか。
1:39:51	はい、規制庁から、競合分めでパターンコンテンツ、
0:00:01	規制庁管です。それではヒアリング再開します。振り替えの方お願いします。はい。
0:00:06	まずですね全体にですねグループの理念を行うということとそれからそのリネームしたものを、の
0:00:17	グループと、その対応する建物の一覧といいますか、対応表というのをおつけする必要があると。
0:00:26	ということでございます。その六甲山頭に江藤理念の下グループとは必要であるということになるので系統を入れたいというふうに考えてございます。

0:00:37	で、ですね、それから4ページ目でございますけれども、まず方針に属するところは、この4ページのこの並びに記載するというので、
0:00:50	後のですね、10ページ、7ページ目から10ページ目ぐらいのところでは減衰の更新的なところがあるんですけどそれは、4ポツの方に、
0:01:00	これは繰り上げてくるということになるというふうに考えてございます。衛藤繰り上げてくるときにですね、今の記載ではこのC3からCを
0:01:13	もとに設定すると、ということが冒頭に書かれていない状態になるので、これはCさんから肥後元に設定するんであるということをごきちん分かるように記載すると、ということかというふうに考えてございます。
0:01:25	で、併せましてですね、今、10ページのところの、この方針に入ってくる場所ですけども、
0:01:35	このですね、比木教授兼の図これはちょっと内部として不適切なのでこれは不要である、ということかというふうに思っております。
0:01:46	で、等ですね、方針として記載が11ページで書いているところの、このシナリオなんですけれども、
0:01:58	まずC3からC5のDたをとらえたものを掴むデータとしてご提示する、その次に考察に用いるデータをすべて重ね書きすると。
0:02:09	いう形で、最後に、それをもとに、徹底したですね、今回のas-isの減衰の線1本だけの当選がえられますというふうな
0:02:23	流れのお話として、ここまとめさせていただいて、本社もそれに合わせた記載に検討させていただくと。
0:02:31	ということかというふうに考えてございます。
0:02:34	で、
0:02:36	この検討する時、件数といいますかこれをお示しするときには、AとCさんから肥後の信頼区間を考えてですね平塚がどこにあるかということをご右に入れると。
0:02:46	ということかと、いうふうに思っております。
0:02:51	これが、
0:02:54	挙げておりましたけれどもそれからですね、4本、4ページ目で、先ほど言ったような
0:03:01	謄本は全部入れた後に次グループごとのデータをお示しすることになるわけですけどもこれはですね、今のよう、POS全グループ出すといったような形ではなくて、
0:03:12	個別グループごとに、地域でABCDといったような形で整理していくかというグループごとに整理するというかというふうに認識してございます。

0:03:24	それから 6 ページ目のところですね、江藤コウノアノジ 36 のですね江藤湖車両の冬周期書いてるところこれちょっと適正化を、
0:03:34	検討するというので、お話ししてるところでございます。
0:03:39	7 ページ目から、先ほど申し上げたような、
0:03:50	で 13 ページ目でございますけれども、この記載ですねトリニアバイリニアは、もうアノ結形で設定した原石をする。
0:04:00	の連絡関数と、それから、家族旅行の計画関数の比較と、
0:04:05	いたような形で、記載させていただく。
0:04:09	ということでございます。
0:04:16	エーター
0:04:18	16 ページ、17 ページですけども、曲管があるので、17 ページでまとめてしまって 16 ページ相当のものは、ちょっと整理すると。
0:04:28	いうことになっていたかというふうに思っております。いろんなページのところでですね合成の非線形性のこれ、9 番 90%の要請がありますけれどもここは野瀬設計であるなら線形であると。
0:04:42	いうことでスズキセキスズキを記載するというのでここ記載を適正化したいというところでございます。
0:04:56	Aで 20 ページのですね、ところからポツポツこれ 6 ポツのものを、すいませんポツポツでポツは、
0:05:06	6 ポツ設定をそのまま使うんであると、いうことを、シュッピン株ということで、対応して、Cポツのところ、この方針に属するところは全部書き
0:05:19	切ると、いうことかというふうに思います。で、とですね、21 ページの一つのところ、請求解析コードつき用いというのが管理表にあるところを使う適正化と、
0:05:32	いうことでして、その下のですね、方針について設定し、
0:05:37	いろいろ書いては
0:05:38	けれども、ここで
0:05:41	いるのが、このですね、
0:05:45	色の検討の 23 ページにも書いておるようなところの頭皮に属するところは全部こちらの方に寄せてくると、いうこととそれからその中にですね
0:05:58	5%を、に、最終的には、今回設定してるわけですけどもこの方針のところ、そのギャング等々をを見た形で、上限 5%として設定するというのであればそういう方針をきちんと書くことと、
0:06:13	いうことになっていたかというふうに思っております。
0:06:17	で、そのあとですね、先ほどと同じように一番一つずつで、Finalナカマでーツガネ記載する形で整理させていただくと。
0:06:29	いうこと、あと、

0:06:39	逆で、
0:06:44	以前訂正の説明のところで±0 肥後間のばらつき、
0:06:50	これ 2000 件のどうなのかと。
0:06:53	みたいなところについて、これ何らか定量的な説明をトライするという ことでお答えしていたと、いうふうに思っています。
0:07:11	それで、23 ページにこれ、
0:07:15	23 週ですね、ところですけども、ヤマジ、三つ目のポツ三つ目、こ れ
0:07:24	はもう今更ということで、ここのところの記載は、
0:07:27	これも切る方向で、当決算検討したいというふうなところでございます。
0:07:35	以上です。
0:07:39	規制庁か。
0:07:40	振替は大丈夫ですかね。
0:07:47	これを踏まえたものが明日出てきて、
0:07:51	これについては金曜、
0:07:54	そこで次はい。
0:07:56	はい。
0:07:59	すいません。規制庁、宇井です。ちょっとあの、もうちょっと、
0:08:03	議会で、7 ページ 8 ページのね、
0:08:07	の方。
0:08:10	そういう、確か。
0:08:13	関わる場所は 4 ページの方に入る。
0:08:17	7 ページ、特に 8 ページのこのずーはこれは非常に遅い。
0:08:23	で、残りません。はい。
0:08:27	はい。
0:08:34	はい。筒井。
0:08:37	医療費を午前中、
0:08:43	大門そうですね、5 番 5900 です。
0:08:47	はい。
0:08:49	なぜ、
0:08:50	欲しい。
0:08:52	はい。
0:08:54	それでは、ヒアリング、